

# 天の川銀河創造の秘密 2 天の世界と地の世界の 統合



## 天の世界と地の世界の統合 目次

○第1章 白の大天使と黒の大天使の統合・・・  
「天使の星」

○第2章 グレート・ブッダ&グレート・ウィザードの目覚め・・・プレアディス星団

○第3章 大宇宙の大地に降り立つ・・・わし座

- 第4章 大宇宙のゴルド・ルシファーと  
宙の大地のワネス・・オリオン星雲
- 第5章 星を創造する女神と宇宙を創造する  
女神・・単一の宇宙（ユニバース）
- 第6章 アンドロメダ銀河の騎士団とブラッ  
ク・ポケット秘密・・アンドロメダ銀河
- 第7章 いくつもの宇宙を超えるセークレッ  
ド・エンジェル・・多次元宇宙（マルチバース）
- 第8章 大宇宙の愛と大地、そしてワネス  
・・多次元宇宙（マルチバース）
- 第9章 存在の運命と本質を創造する星  
・・多次元宇宙（マルチバース）
- 第10章 大宇宙のサントラル・サン&ムー  
ン・・多次元宇宙（マルチバース）

資料 宇宙の次元と神々達の働き

作者 瀬戸武志&宇宙の光

アセンションブック

<https://www.k-suai.com/sp/index.html>

宇宙の光公式 HP

<http://hikari1.com/sp/index.html>

アセンション評議会

<http://s-sun1.com/sp/index.html>

アメブロ光の世界へ

<http://ameblo.jp/e-stone1/>

Eメール TAKESHI [yume34@k-suai.com](mailto:yume34@k-suai.com)

イラスト

えんじえる（佐藤弘之）

アメブロ <http://ameblo.jp/angel-art2010/>

# 第1章 白の大天使と黒の大天使の統合

## PART1 白い天使と黒い天使の統合

私は、りゅう座の上の次元で目に見える白の世界と、目に見えない、いまだ目覚めていない黒の世界の統合を果たすと、根源の世界に上って行きましたが、その事がまた大変な展開を生みだしたのです。

私達が根源の世界に上っていったのが4月7日の月曜日でしたが、その2日後の9日、メンバーのエンジェル・レイを行っていた時、私達がいつものように「天使の星」の教会に入ると、いつもの天の川銀河の大天使達だけでなく、黒い天使と私達が呼んでいる天使達もたくさん来ていました。

これだけ多くの黒い天使がそろったのは初めての事ですので、私も少々慌ててしまいました。

黒い天使というのは、大天使サマエル達を中心として、ネガティブなエネルギーを処理する能力を持っている天使達の事です。

彼らは通常、人前に現れる事はあまりなく、人目につかないところで、エネルギーの浄化やこの宇宙にとって必要な事を行っているのですが、その仕事の専門性ゆえに目に見えない世界で活動する事が多いのです。

そのため、人々にはあまり見えませんし、見えても少し黒い姿のように見えるので、私は「黒の天使」と呼んでいます。

しかし大天使サマエル達は、私達が、天の川

銀河以外の星を旅する時に、出会った星の人達とコミュニケーションをとる事を助けてくれたり、ネガティブなエネルギーを浄化したりマスターを助けてたりするときには、なくてはならない存在です。

彼らは、大天使ミカエルやガブリエルなどの10大天使達に率いられた天使の一族とは、その働きが異なるだけで、本質的には変わる事はありませんが、今回「天使の星」の大聖堂に現れたという事は、とても大きな意味がありそうです。

私は大天使サマエルに、その理由を聞いてみました。

「私達大天使サマエルは、白い天使と黒い天使の統合のために来ました。

これから、新たな時代の幕開けが起こります。私達大天使にとっても大きな変容の時期がやってきたのです。」

いつもお会いしている大天使の長老も、今日は白と黒が入り交った色に見えます。

私は、メンバーのエンジェル・レイのアチューメントが終わると、メンバーのHさんと共に大天使達の統合に入ります。

大天使ミカエルやガブリエル達の白い天使と大天使サマエル達の黒い天使が、手をつなぎ一つの輪になります。

私は、グレート・マザー、グレート・イエス、グレート・マリア、そして根源の光を大天使達にもたらすグレート・レイの光をまず呼び込み、大天使達の周りに4つの光の柱を立てます。

そして、根源の光を大天使達に導くと、大天使達は輝き始め、やがて大きな光の中に包ま

れていきます。

その光の中からすべての大天使が一つになったような、偉大な大天使の姿が浮かびあがります。

大天使達は、個別でありながら一つの大きな大天使に生まれ変わっていきます。

私はさらにその一つに統合された大天使と共に、天の川銀河のさらなる上の次元にある大宇宙の大天使達の世界、ユニバーサル・エンジェルの世界に入っていきます。

そこではすでに、この宇宙を司るユニバーサル・エンジェルのミカエルやガブリエルをはじめとする多くの天使達が待っています。

先ほど、一人の大天使に統合されてとても大きくなった天使と、各ユニバーサル・エンジェル達は同じくらいの大きさに見えます。

私はここでも先ほどと同じように、グレート・マザーからグレート・レイまでのゴッデスを呼び、ユニバーサル・エンジェルを光でつつんだ後に、根源の光を招き入れます。

すると、ユニバーサル・エンジェル達も光輝き同じユニバーサル・エンジェルの黒の大天使達と統合されていきます。

## PART2 グレート・エンジェルの罪悪感と統合

私は、ユニバーサル・エンジェル達を統括するグレート・エンジェルも呼び出します。

そして、ユニバーサル・エンジェルが統合されていく過程で、グレート・エンジェルも共に光を受け取り輝き始めます。

もともとエンジェルの最高位に存在するグ

レート・エンジェルの中には、白い天使と黒い天使はすでに存在していて、ある部分までは統合されているようですが、まだ高次のレベルでは完全に融合されていないようです。

私は何回も、グレート・エンジェルに光を送り統合を進めますが、最後の所でいつも光が止まってしまいます。

不思議の思っていると、グレート・エンジェルが口を開きます。

「これは私自身の問題です。

私の中に、統合を恐れる気持ち、光の大天使になる事に対して恐れや罪悪感が残っているのです。私自身が光の天使になる事を恐れ、そうなる自信がないのです。」

これには、私もびっくりしました。

大天使の最高位にある存在が、恐れや罪悪感をまだ持っていた事に対して、私は少なからずショックを覚えました。

その時、根源の世界のマスターが、ブラック・ポケットの中に、まだ残っている黒い石を取り出してほしい、とお願いしてきました。その黒い石は、この宇宙の変容のエネルギーをせき止める働きをしているため、その石をブラック・ポケットから取り出す事で、この宇宙はさらに大きな成長と変容を遂げる事ができるようになるとの事でした。

ブラック・ポケットとは、根源の光がたくさん重なり合う事でお互いが干渉し合い、光が当たっていないような状況が生れる場所で、そこは奈落の底を思わせるような暗い穴になっています。

そこに堕ち込んだら、たとえマスターであろうとパワフルなドラゴンであろうと出る事

はできません。

凝縮された光のパワーの中で、暗闇の恐怖と孤独を味わいながら耐えていかなければならないのです。

そしてその時に生み出された感情が、とても巨大なネガティブな感情のパワーとして、穴の外に飛び出し、宇宙の星々へと流れ込んでいくのです。

私達は、この黒い石を取り除くために、グレート・エンジェルと共に、ブラック・ポケットの中に入りました。

穴を下っていくと、穴の底には、とても大きな石があります。

この石の正体は何だろうと考えていると、メンバーのHさんが、私には罪悪感の様に見える、といました。

なるほど、グレート・エンジェルにとっても、自分の変容する事に抵抗し続けているのも、「罪悪感」でした。

この石は、恐らくその人が変容や成長を行う事を、妨害している感情や考え方を表している石のようです。

この石を取り除く事で、私達やグレート・エンジェルだけでなく、この宇宙に生存する多くの叡智ある存在達が、自分自身の変容と成長を速やかに行えるようになるはずです。

私は、グレート・エンジェルに、その石を抱きかかえてもらい、穴の外へと運びました。石は、穴の底から上に上がっていくにつれ、小さく透明になっていき、私達が穴の外に出るころには、その形はなくなってしまいました。

しかし、穴の外から出てきた、グレート・エンジェルは、今までとは比べ物にならない程に輝いています。

まるで、自分の中にある恐れや罪悪感を克服して、光の大天使として生まれ変わったかの如く、その輝きには神聖さのエネルギーが満ち溢れています。

私は、光の大天使として生まれ変わった彼を、ホーリー・グレートエンジェルと呼ぶ事にしました。

これで、天使の世界は、黒と白、陰と陽のエネルギーが統合され、白の天使も黒の天使も、その働きを分かち合い共に行う事ができます。

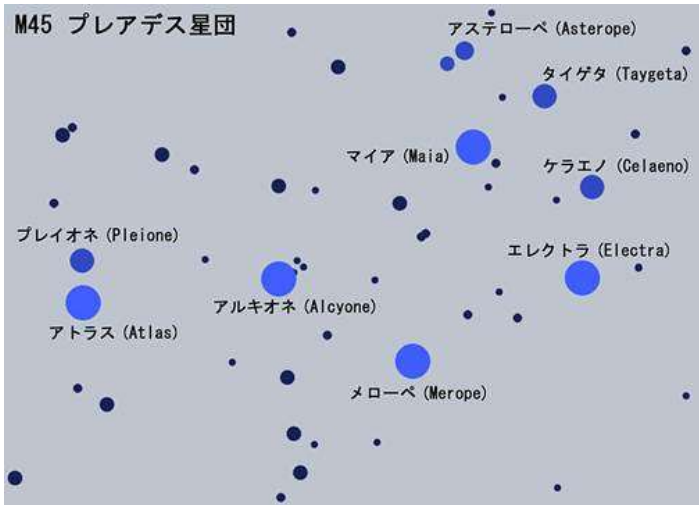
天使達も、自らの本質が目覚めた如く、清らかでパワフルな光が1人1人を包みます。

白い天使と黒い天使の統合は、これから宇宙中のすべての天使達の世界でも行われる事でしょう。

今までよりも、光に満ちパワフルとなって、私達のみならず、この天の川銀河全体のマスターや女神にも新たな光を送り、私達を力強く守護していく事でしょう。



## 第2章グレート・ブツダ&グ レート・ウィザードの目覚め



### PART1 マイア星の癒しの神殿とマイルーア

私達は、グレート・ゴッデスの勧めで、プレアディス出身の女神セレーネと共に、プレアディス星団を再度尋ねる事にしました。

私達は、まずプレアディス星団の入り口であるマイア星に降り立ちました。

私達は、この星の魔法使いで私達と仲が良い、セント・ジャーメインをお呼びして、共にプレアディス星団を回る事にしました。

私は、ジャーメインにこのプレアディス星団の役割と現況について話を聞きます。

「このプレアディス星団の役割は、この宇宙の星々の波動やエネルギーの微妙な歪みを修正して浄化と統合を行う事です。

そのために、パトリス司令官達を中心に、プレアディス銀河連合が作られ、プレアディスと天の川銀河を中心に活動しています。

皆さんたちの地球が危機に陥った時も、プレアディスの人達が直ぐに助けに来てくれま

したね。

プレアティス銀河連合は常に、皆さんの事を見守っています。」

私達が最初に訪れたマイア星は、とても豊かな自然を持つ星で、緑あふれる植物も茂り、川や湖もあります。

癒しの泉には、マーメイドやドルフィン達もいて楽しげに泳いでいます。

私達は、この星の女神に出てきてもらいます。とても穏やかな雰囲気を持つ女神で、優しく微笑んでいます。

彼女はこの星をもっと豊かな癒しの星として発展させたいようですが、少し力不足のようです。

私達は、ここにしっかりとした癒しの神殿を作る事にしました。

天の川銀河の騎士団やホビット達にも手伝ってもらい、癒しの泉の横に癒しの神殿を作ってもらいました。

そこにアスクレピオス様を呼びだすと、彼は数名の癒しの天使達と共にあらわれました。私が、ここに癒しの神殿を作る為に手を貸してほしい事を伝えると、彼は喜んで、彼のメンバーを派遣してくれる事になりました。

さらに女神は癒しの神殿の周りに、ハーブや薬草達が生い茂る森が欲しいという事だったので、フェアリー達に、ハーブが生い茂る森を作ってもらう事にしました。

次に私達は、マイア星のクリスタル・ドームに入り、中の様子をうかがうと、小柄な女神がいます。

「TAKESHI さん、そして皆さんがこの星に来る事を私達も待っていました。

最近、私達のクリスタルの輝きが失われ、マイア星の成長が少し止まっているようなので、星のパワーを高めて高次元に繋いでほしいのですが、お願いできませんか。」

と女神は、私達にお願いしてきます。

確かに星の状況は、活気がなくどんよりとして、次元もさほど高くないようです。

私達は、クリスタル・ドームの中に、光を呼び込み、星の次元上昇を行う事にしました。

星の次元が上がってくると、そこに1人の大きなマスターが立たれました。

「TAKESHI さん、私はマイトレーヤのエネルギーを受け持つ者です。

皆さんがここにいらして、マイア星を癒しの星にしてくださる事を願っておりました。

プレアディス星団は、長い事、宇宙の平和に貢献してきたのですが、少し疲れてしまったようです。

人々にも女神にも活気がなくなり進化にとぼしくなっています。

どうか皆さんの力で、新しいプレアディスを作りあげてください。」

元々、このマイア星とマイトレーア様（弥勒菩薩）様は深い関係にあり、この星と深くつながって、この星から喜び・楽しさ・愛などのエネルギーを宇宙に送っていたそうですが、マイア星が、力を失い次元降下していくにしたがって、いつしかそのつながりもとぎれていったそうです。

日本では弥勒菩薩と呼ばれるマイトレーア様の働きは、私達のエネルギーを喜びや幸福感に満ちた明るいものに変えていく事です。

私達がこの星の次元を上げ、マイトレーア様とこの星が、再びつながった事により、ミア星の癒しの神殿も、マイトレーア様のエネルギーを受けて、喜びと幸福感にあふれた光を皆さんに送っていく事でしょう。

私達は、癒しの神殿の中に、マイトレーア様の光をしっかりと満たしてもらおう事にしました。

私は、以前から気になっていた事があります。それは、イエス様の本体として、グレート・イエス様がいらっしゃるのであれば、仏陀様の本体としてグレート・ブツダ様がいらっしゃるのではないかという事です。

私はマイトレーアにその事を訪ねてみました。

「グレート・ブツダ様は確かに存在していらっしゃいます。

私達のように、地球で言う仏教の中に出てくるマスターはすべて、グレート・ブツダ様と共に活動しています。

特に、このプレアディス星団は、私達の本拠地のような場所で、この星団を中心に活動しています。」

私は、今日、ここに呼ばれた理由がなんとなくわかってきました。

「すでに TAKESHI さんもお分かりの様に、このプレアディス星団の星々には、グレート・ブツダ様の部下であるゴッデス達がそれぞれ配置され、星の人達と協力しながら活動しています。

しかし、そのつながりが弱くなって、グレート・ブツダ様とその仲間達の力が十分に発揮できなくなったため、TAKESHI さんに来てもらい、プレアディス星団の次元上昇を行っ

てゴッデス達とのつながりをさらに強くしてもらいたいと願っているのです。」

「グレート・ブツダ様は、今まで、天の川銀河の創造主である仏陀様を通して、TAKESHI さん達を常に見守り、共に活動してきましたが、そろそろ本体であるグレート・ブツダとして、皆さんと共に活動する時期が来たと考えていらっっしゃいます。

其のために、TAKESHI さんをプレアディスに呼ばれ、私達の事を知ってもらいたかったようです。」

私は、マイトレーアにお礼を言って次の星に向かう事にしました。

## PART2 ケラエノ星の歌い踊る女神と薬師如来

私達は、マイア星を出て、次はケラエノ（セレーノ）星に向かいました。

この星には、中央に大きな噴水があるきれいな街があり、その中心となる神殿では、女神達がいつも楽しそうに歌ったり踊ったりしています。

私達が来た時も、この星は香り豊かな美しい花に満ち溢れ、とても暖かい雰囲気漂っています。

私達が、クリスタル・ドームに入ると、そこはアメジストのような紫色のクリスタルがたくさんあります。

クリスタル・ドームの女神は、私達を喜んで迎えてくれました。

「TAKESHI さん、そして皆さん、このケラエノ星を訪れてくださってありがとうございます

います。

私は、この星を守る女神ですが、最近この星も元気をなくしてきました。

出来れば、この星に住む人達を増やして、星をもっとパワフルな星にしてほしいと思っています。

この星の活動が、さらに活発になれば、プレアディスだけでなく天の川銀河も、もっと楽しくなると思います。」

私達は、この星のクリスタルにゴッデス達の光を呼び込み、この星を次元上昇していきます。

この星に、表れてきたゴッデスは、薬師如来様です。

薬師如来様は、病気や心の問題で苦しんでいる人達を助け癒してくれるゴッデスです。

薬師如来様は、この現実的な世界において、多くの人々を救い、苦痛のない世界を作り出す役目をお持ちです。

この星の女神達も、歌や踊りを通して、心に苦しみを持つ人達を癒し救っているのです。

私達は星が次元上昇して、薬師如来様とのつながりが深く出来上がった事を見定め、新しい星の人種を作る事にしました。

多くの人に希望と喜びを与える女神イリス様とこの星の女神様に協力してもらい、薬師如来様の光を導く新人種が生まれるように祈りました。

すると、光の中から美しい女神のような人達が、たくさん生まれだしてきます。

きっと薬師如来様の力を受けて、この星の女神と共に、多くの人を癒し元気にしてくれる事でしょう。

## PART3 エレクトラ星の千手観音と「愛の騎士団」

私達が次に向かった星は、エレクトラ星です。この星は、パトリス司令官達が率いるプレアディス連合や銀河連合の指令室がある星です。

様々な星から来た人達が、この宇宙の動向や助けに行くべき星や解決しなければいけない問題などに関して多くの話し合いがもたれ、宇宙の平和のために活動しています。

私達の星のツアーのきっかけを作り、私達を育ててくれたのもこの星のパトリス司令官でした。

私達を最初に、宇宙船に乗せてくれたのも、彼らのプレアディス連合の船でした。

そして、富士山がネガティブなエネルギーの攻撃を受け、スピリチュアルレベルで噴火を起こしていたのを沈めてくれたのも彼らでした。

現在では、私達と共に活動するメンバーですが、このエレクトラ星の司令官達は、この宇宙のみならず私達にとってもなくてはならない存在です。

この星の神殿に向かい、エレクトラ星のリーダーと話をします。

「私達は、プレアディス連合を基に、多くの星々の支援活動を行っています。

中でも、皆さんが行っている活動は、とても重要なものです。

それは一つの星の問題というよりも、この宇宙全体に関わる問題を担当していただく事が多いからです。

私達は、まず皆さんの活動を最優先してサポートしていますが、他の星々に起こった様々な問題も解決しなければならないために大変忙しくなってきた、人手が足りなくなってきました。

出来ましたら、この星を活気づけ、新たな種族を生みだしてもらいたいと願っています。」

私達は、リーダーの要望に応え、この星にも新人種を作り出す事にしました。

最初に、この星のクリスタル・ドームに入り、中の様子をうかがいますが、このドームはさすがにしっかりとしたクリスタルの輝きを保っています。

女神も凜として問題はなさそうですので、すぐに星の次元上昇に入ります。

グレート・ゴッデス達を呼んで、星に光を送ってもらい、次元上昇していきます。

この星の上の次元で待っていてくれたのは、多くの手を持つ千手観音です。

ゴッデスとしての千手観音は、この宇宙にあまねく広がるエネルギーを持ち、多くの苦しんでいる人達や救いを求める人達の声を聞き分け、その人に合った方法で救済する役目を持ちます。

このエレクトラ星が本来持っている力は、この千手観音によって与えられました。

この星の人々によって作られたプレアディス連合や銀河連合は、まさに千手観音の働きを現実世界で行っているのです。

プレアディス連合の皆さんは、その理念の元に活動していますが、やはり人手不足や能力面でも大きな限界が来てしまったようです。これからも、私達と共に星を巡り、多くの星や星座を助ける活動をしていただきたいの



で、私達は、彼らのために新しい人種を生みだす事にしました。

エレクトラ星のリーダーと愛と正義の大天使ミカエル様、そして愛と叡智の戦士「女神アテナ」の遺伝子を借りて、新しい人種が生まみだされていきます。

そこに千手観音をはじめ、多くのゴッデス達の光も導かれていきます。

恐らくパワフルで聡明な「愛の騎士団」がこの星に再び生まれ、この宇宙を支えるような活動をしてくれる事でしょう。

#### PART4 魔法使いと賢者の星アルキオネ星の文殊菩薩

アルキオネ星は、このプレアデイス星団の中でも中心的な星であり、最も文明が進んでいる星です。

この星には大きな建物がたくさん存在していますが、その中に神聖なる宇宙の叡智を収めた図書館があります。

ここでは多くの賢人や魔法使いが、宇宙の秘密を学び、魔法の修練も行っているようです。私達の仲間であるセント・ジャーメインはこの星の代表的な魔法使いです。

またこの星には、さらに上の次元があり、多くの賢人や魔法使いが、この宇宙の事について研究している次元もある事が分かっています。

アルキオネ星のリーダーと話をする、他の星と同じような状況である事が分かります。

「TAKESHIさん、この星の一部は大変にぎわっていますが、この星の特徴を考えると、

もっと多くの方が学びに来たり交流できるようにしたいと思っています。

最近では、昔ほど多くの人達が、この星を訪ね学びを行う事が少なくなりました。

そうすると、このプレアディス星団だけでなく、宇宙全達の学びが停滞してしまいます。もっと星全体に活気を与え、星全体をにぎやかにしたいのです。」

私達は、クリスタル・ドームに入り、星の女神と共に、この星にゴッデス達の光を導き、星の次元上昇を行っていきます。

そこに現れたのは、文殊菩薩さまでした。

彼は、人々に深淵な叡智を教え導くだけでなく、その人の変容を行い、その人の持つ本質に目覚めさせる事が役目のようです。

私達は、この文殊菩薩様とこの星のつながりをさらに深めるために、この星の高台に文殊菩薩様の「叡智と変容のための光の図書館」を作りました。

そしてそこで学んだ人達は、きっとこの星の様々な場所で活躍し、この星全体を活性化していく事でしょう。

そしてやがてこの星を出て、この星で学んだ叡智を様々な星に伝えていく事でしょう。

私達は、この星から、プレアディス星団全体の次元上昇に入りました。

多くの創造主やゴッデス達、ドラゴン達、エンジェル達にも協力してもらい、プレアディス星団の次元を上げ、仏陀様の次元とつないでいきます。

アルキオネ星の上に、新しい次元の扉が開きます。

私達は、そこに入りグレート・ブッダ様とアルキオネ星をつなぎ、さらにプレアディスの

星々とグレート・ブツダ様の光をつなぎ合わせていきます。

## PART5 偉大なるグレート・ブツダ

アルキオネ星の次元が上がると、そこに輝くグレート・ブツダ様が現れました。

彼は、ずっと私達の活動を見守り、この日が来る事を心から願っていたようです。

「TAKESHIさん、そして皆さん、このプレアディス星団を活性化し、次元上昇させていただいて大変ありがとうございます。

私は、多くの人の感情や意識を見守り、法(ダルマ)を叡智ある存在達に教えていく事が使命です。

其のために、私と共に働く多くの仲間達を生みだし、教えを幅広く行ってきました。

法(ダルマ)とは、人々が叡智ある存在に成長していく事であり、宇宙の中で多くの人と調和を保ち生きていく事でもあります。

私達は、皆さんが一人でも多く、この法(ダルマ)を実践できるように、自らの本質を目覚めさせ、神々から与えられた資質を開花させる事をお手伝いしてきました。

そうする事で、神人一体と呼ばれる様な、宇宙と人の一体感を皆さんが得る事ができるのではないかと願っております。」

またこのグレート・ブツダの理念を、実現するために多くのゴッデス達が、彼のもとに集い、役割を分担しながら活動している事も教えていただきました。

それらのマスターは、このプレアディス星団だけでなく、多くの星や世界にも広がり、仏

陀様の大きなグループを形成しているようです。

## PART6 アトラス星の阿弥陀如来と「愛と癒しの新人種」

仏陀様と話をした後、もう一つ残っていたアトラス星へと私達は向かいます。

以前来た時は、この星では、叡智ある存在達の教育を行う学校のようなものがあり、その地下には偉大な叡智が秘められている場所があるらしい事を聞かされていました。

私達は、この星のマスターを呼び出します。彼らの役目は、多くの星の人達の成長と覚醒を助ける事が目的のようですが、現状としてはその活動がうまくできていないようです。私達は、クリスタル・ドームに入り様子を見ると、クリスタル・ドームの女神も少し元気がなさそうです。

私達は、グレート・ゴッデス達の光を呼び込み、すぐに星の次元上昇に入りました。この星の上の次元には、阿弥陀如来様が待っていて、私達を見るととても喜んでくれます。この星と、阿弥陀如来様をつなぐ事で、阿弥陀如来様が持っている「救済の光、覚醒の光」を、この宇宙の星々に広げていく事が出来るそうです。

私は、地表に戻り、この星のマスターや女神と共に、阿弥陀如来様の光を分かち合い、共に活動できる仲間達を新たに生み出す事としました。

この星では、魂の癒しを行う大天使ザドキエル様と愛の女神セレーネ様にも協力してもらい新人種を生みだします。

光の中から生まれた新人種はとても美しく輝いています。

この星で、阿弥陀如来の光と共に、多くの世界に出かけて行って活躍してくれる事でしょう。

そしてその後、私達は、この星の大切な秘密に触れるために、星の地下の次元に入る事にしました。

## PART7 眠りについてた偉大なるグレート・ウィザード

私達が、グレート・ブッタの導きのもと、アトラス星の地下の次元に降りていくと、そこで出会ったのは、封印されていたマスターです。

それも今までに経験した事もないようなパワーを秘めたマスターのようです。

おそらく来るべき時に目覚めるように、彼は自ら眠りにつき、私達が来る時を長い間待っていたようです。

私達がここに来る事は、グレート・マザーが目覚め、ユニバーサル・ホーリードラゴンが目覚め、そして私達が根源の光とつながった後にここに来るように計画されていた事のようにです。

というのも、このマスターのパワーはとても大きく、グレート・マザー達が眠りについている状態では、彼の力が強すぎて、この宇宙

のバランスが崩れてしまうので、あえてその力を封じるために眠りについたようです。

私はグレート・ブッダに、その存在の名前と働きを訪ねました。

「彼の名前は、グレート・ウィザード、偉大なる魔法使いです。

この宇宙の神秘と神聖さを保つグレート・ゴッデスの一人です。

それも、グレート・マザーやグレート・スターと同じレベルのマスターです。」

とグレート・ブッダは教えてくれました。

私達は、グレート・ウィザードを目覚めさせるために、グレート・ゴッデスに神聖幾何学を描いてもらい、グレート・スターのゴッデス達やグレート・エンジェル、グレート・ユニバース、そして根源の光を次々と呼び込みます。

やがてグレート・ウィザードが目覚め、彼の光がどんどん大きくなっていきます。

彼が目覚める事によって、周りの星々も輝き始めます。

グレート・ウィザードが目覚めてくると、彼の周りで多くのスター・ウィザードも目覚めてきます。

スター・ウィザードとは、スター・ドラゴンと同じように、各星や星座を守護する魔法使いです。

各星座の上の次元において、星の神聖さや神秘的な側面、星の尊厳などを守る働きをするようです。

今、各星々がおごり高ぶった叡智ある存在達から、その尊厳と純粋なエネルギーを傷付けられて、星が本来の働きができないでいるた

め、星の神聖さと尊厳を取り戻す事が、彼らの最初の仕事となるようです。

## PART8 新しく生まれ変わる宇宙 グレート・ウィザードのメッセージ

プレアデイス星団に自らを封印して、私達が来る事を待っていたグレート・ウィザードからのメッセージをお送りします。

このメッセージには、私達によって多くのゴッデス達やドラゴン達が目覚めさせられてきていますが、それがすべて、新しい世界を作るために必要な事である事が述べられています。

新しい再生はこの地球だけでなく、私達の中に新しいパラレル・ワールドの宇宙を生みだしていくようです。

\*\*\*\*\*

私、グレート・ウィザードを目覚めさせてくれて大変ありがとうございます。

これは、あなたにしかできない事です。なぜあなたが、このように、グレート・マザーやソフィア・ドラゴン、そして私達を目覚めさせ、また白の天使と黒の天使を光の天使に統合していくのか、大変不思議に思っている事と思います。

それも当然です、人として生まれ育ってきた者が、はるかに自分達よりも偉大な存在と関わり、目覚めさせる事ができるとは思っていません。

しかしあなたのスピリットの秘密は、まだ十分に開示されたわけではありません。

私達仏陀とウィザードが目覚める事によって、あなたの魂の本質の働きもだいぶ明らかにされてきます。

なぜなら、グレート・イエスも私達も、すべてあなたのスピリットの一部であり、そのスピリットの役割を担っている存在だからです。

その事をあなたが気づく時がやってきました。

なぜなら、その気づきによって、あなたはさらに偉大なる仕事をおこなわなければならないからです。

それはこの宇宙の再生というべきでしょうか、あるいは新たな世界、宇宙を生み出すといってもよいかもしれません。

あなたでなければできない事、根源の世界のマスター自らがあなたに光を送り、あなたにこの宇宙を託した意味をさらに深く知る必要があるのです。

根源の世界そのものが今生まれかわろうとしているのです。

あなた方の力を借りて、あなたのスピリットの中で再度この宇宙を再構成する時期に来ているのです。

この宇宙にとって必要な存在達も出そろいました。

創造された世界の創造主とグレート・ゴッデス達、ホビットやフェアリー達。

見えない世界のグレート・スターとそのゴッデスやグレート・ユニバース。

そして偉大なるドラゴン達や天使達。

この宇宙を構成する多くの世界の主要なメンバーはあなたのもとに再度集いました。



そして天使達を皮切りに生まれ変わり始めます。

グレート・ダナとグレート・レイによって多くの存在達のDNAが書き換えられ、新たな存在として生まれ変わります。

新種族達はその先駆けとして一足早く生まれてきました。

そしてあなたのもとで新しい人種としてすでに活躍を始めています。

これから既存のゴッデス達も、あなたのもとに生まれ変わります。

全ての存在達が、自分達が持っていたネガティブな感情を解き放ち、光と共に生まれ変わるのです。

あのグレート・エンジェルでさえも、自らの中に、生まれ変わる事の恐れをもっていました。

しかし今日、あなた方が、根源の世界の狭間から解き放った黒い石は、今まで、変容の扉を閉ざしていたものです。

多くの偉大なる存在達にとって、その変容を邪魔していた罪悪感や様々な感情、不要な理性が解き放たれたのです。

グレート・ゴッデス達にしても、それぞれが目に見えない感情や思いを持っています。自分の中にある寂しさや孤独、愛されたいという思いを拭い去る事ができずに、そこから行動してしまったのです。

それは決して悪いというわけではありませんが、それは完全なものではありません。それ故に、他の人に対して多くの心の負担というものを生みだしてしまったのです。

私達は、この宇宙の再生を前に、あなたの力によりどんどん生まれ変わっていかうと思  
います。

私が、眠りから覚めたのも、私が生まれ変わるという行為を自ら行ったのです。

私をはじめ多くのスター・ウィザード達が目覚めてきました。

彼らは多くの星や星座達と共に活躍していきます。

またあなた方によって目覚めさせられたスター・ドラゴンとも協力し合って星や星座を守り多くの働きを行います。

天使達も、生まれ変わりました。

皆さんによく知られた白い大天使とほとんど表舞台に出てくる事がなかった黒い大天使と呼ばれる存在達も一つに統合され、光の大天使となっていたのです。

大天使達のリーダーであるグレート・エンジェルも自ら持っていた罪悪感を解き放つ事により、偉大な光の大天使として生まれ変わったのです。

続いてゴッデス達も生まれ変わるでしょう。あなたがもたらす根源の光によって、そしてグレート・ウィザードとグレート・ブッダ、グレート・ダナの光により、多くの者達が生まれ変わり、新しい宇宙が始まります。

2014年4月9日 瀬戸武志

## 第3章 大宇宙の大地に降り立つ わし座



### PART1 アルタイル星への再訪

創造主の神殿で、次はわし座とペガサス座に行ってほしいとの指示を受けましたので、私達はわし座に入る事にしました。

わし座は、私達の最初の星のツアーである「白鳥座の六芒星」のシリーズで尋ねた事があります。

この時は、わし座のアルタイル星が、そこに住む人々の傲慢さのゆえに、闇の世界に堕ちてしまい、マスターは地下に幽閉され、星にも闇の根がはびこってしまいました。

私達は、アルタイル星のパートナーであるベガ星の天照大御神の指示のもとに、白鳥座やペガサス座、ケフェウス座、へびつかい座、りゅう座をまわり仲間を集めました。

そして北極星の創造主と共に、アルタイル星に入り、マスターを救出して闇の力を払拭したのです。

このアルタイル星（彦星）は、こと座のベガ

星（織姫星）や白鳥座のデネブ星と共に夏の大3角形を形作る有名な星で、この天の川銀河の叡智ある存在達へ大きな光を送る働きをしている星です。

もちろん地球にも、ベガ星やデネブ星の光を増幅して送る働きがあります。

この星の騎士団は、マスタービジョンが率いるわし座騎士団でこの件以来、私達と行動を共にしています。

久しぶりに私達はわし座に戻ってきました。星が再生すると、星の復興のために、ホビットを中心にフェアリーや多くの存在達が力を合わせて働いていました。

私達が新しくなったアルタイル星を訪れると、星はきれいに整備されており、その中心には美しい神殿が立ち、女神達が数多く働いています。

私は、わし座騎士団の団長であるビジョンに、星の様子を尋ねました。

ビジョンは、女神達がしっかりと祭壇を作り祈ってくれるおかげで、アルタイル星からほかの星へも光を送る事ができるようになった事を伝えてきます。

そして、わし座のスター・ドラゴンを活性化させるために、大地のグランド・ドラゴンを目覚めさせ、大地（土界）のエネルギーのパワーを高め、天と地のエネルギーを一つに統合していく必要がある事を知らせてきました。

天と地のエネルギーが一つになる事で、アルタイル星が、他の星に光を送る働きがさらに高まり、よりパワフルになるそうです。

## PART2 わし座のグランド・ドラゴンへの祈り

私達は、大地のドラゴンを目覚めさせるためにクリスタル・ドームに入りました。

やはりこの星のクリスタル・ドームの中には白くて大きな鷲がいて、ドームを守っています。

この白い鷲はわし座のエネルギーの象徴ともいえる存在で、私達の仕事を見守ってくれています。

私達はいつものように、アルタイル星の次元上昇に入ります。

ゴッデス達に、わし座全体に神聖幾何学を描いてもらい、ゴッデス達の光をこのドームの中に呼び込みます。

クリスタル・ドームのマザークリスタルであるアルデイリアに、クリスタルの炎の種などを入れてさらに活性化していきます。

星が次元上昇するとともに、私達はこの星のグランド・ドラゴンを呼び覚ますために、地球のグランド・ドラゴンをはじめソフィア・ドラゴンやギャラクティック・ドラゴン達を呼び、光を送ってもらいます。

アルタイル星のグランド・ドラゴンの姿が浮かび上がってきました。

アルタイル星だけでなく、わし座のティスム星やアルタリメイン星などにも広がる大きなドラゴンです。

彼は、脱皮をするかのように、体を持ち上げて生まれ変わろうとするのですがうまくいきません。

どうも、このドラゴンは封印されているか、何か事情がありそうです。

このアルタイル星が、闇の世界に堕ちた時に、このドラゴンが封印されて、動きが取れないようにされたのかもしれませんが。

私は、創造主の1人であるエルシーダやオニキス達を呼び出してこの事について尋ねました。

この件に関しては、宇宙の公正さと正義を守る役割を持つエルシーダ様関わっているようです。

やはり、アルタイル星が、叡智ある存在の傲慢さにより闇に堕ちた時に、このドラゴンの力が利用されたり、ドラゴン自体が闇に染まらないように封印を行ったとの事です。

このドラゴンの封印を解くためには、星の神殿で祈りをささげる必要があると、エルシーダは答えます。

私達は、すぐにアルタイル星の神殿に戻り、すべての神官や女神達に集まってもらい一緒に祈りをささげる事にしました。

私もグレート・ゴッデス達にドラゴンの目覚めのための神聖幾何学を描いてもらい、光を呼び込みます。

また偉大なドラゴン達にも集まってもらい、この星のグランド・ドラゴンに龍の紋章と光を送ってもらいます。

様々な光が交差する中、祭壇の中央に置いてある薄い黄色の鏡のようなものから不思議な光が放たれます。

その光はシトリントパーズのような美しい黄色の光で、円錐の形を作り、その光の先端が上に向かって伸びています。

私達は、その光が気になって、その光を追いかけるようにして光と共に上に登っていきます。

## PART3 「宇宙の大地」に降り立つ

私達はその光を登っていくとその光の先に、大きなブラック・ホールがあります。

エルシーダが私達に、あなた方はブラック・ホールをどのように考えていますかと尋ねてきました。

普通の人達は、ブラック・ホールというと、すべてが存在しなくなる無の世界という事で、これを恐れるそうです。

私は、「ブラック・ホールは、この宇宙の異なる世界への通路であり、私達はその中に入る事を恐れません。」と答え、ブラック・ホールの中に、皆で飛び込んでいきました。

その中は、確かに暗いのですが、光の渦のようにも見えます。

渦の中にどんどん吸い込まれるようにして、私達はブラック・ホールの中を通り抜けていきます。

ブラック・ホールの黒い世界を通り抜けると、白い光の世界に出ました。

とても静かで動きがなく、エネルギー自体が止まっていて安定した世界の様に見えます。

私はこの世界の事を教えてくれるマスターを呼び出しました。

姿ははっきりと見えませんが、彼の声は私のハートの中に響きます。

「この世界は、「宇宙の大地」と呼ばれる世界です。

宇宙は、常に成長と膨張を繰り返して変化していますが、必ず中心となる場所があるのです。

天の川銀河には天の川銀河の中心である「銀河の大地」が存在しますし、この大宇宙には

「大宇宙の大地」が存在して銀河や大宇宙を

支えているのです。

この大地がなければ、銀河や宇宙は安定を失いすべてのバランスを壊して、不均衡や歪みを生んでしまいます。

その不均衡や歪みが大きくなれば、その中に存在する星や銀河は、不安定となりぶつかったり意図しない場所に飛び出したりしてしまい秩序を失ってしまうのです。

そのためにグランド・ドラゴンを通して、私はこの「宇宙の大地」の光を星々に送り、星や銀河を安定させます。

その安定を元に、他のドラゴン達が、星のエネルギーや銀河のエネルギーを増幅して活性化し、成長と膨張を作り出していくのです。

前回あなた方は、さらなる高次の宇宙へと入りましたが、それは天の世界の始まりです。天を司るマスター達は、この宇宙をさらに豊かで素晴らしいものにするために、成長と発展のエネルギーを送りますが、私達の安定のエネルギーが弱いと、そこに大きなひずみが生れてしまい、叡智ある存在が自己中心的な考え方をしたり、自然生態系のバランスが壊れ、星が不安定になってしまいます。

また惑星意識を保つ女神達も、そのエネルギーのバランスを失い、星や銀河をコントロールできなくなります。

すると、星や銀河は、自分達が意図しない方向に進んだり、星や銀河同士が衝突をしたりする事も起こってきます。

私達はこの安定のエネルギーによって、すべての星や銀河を安定した場所にとどめ、静かで落ち着きのある星として、適切な成長を行う事を心掛けて働いているのです。



「天と地をつなぐ」、という事の本当の意味は、この「宇宙の大地」のエネルギーとその銀河もしくは宇宙の高次のマスター達の光を、その星々においてつなぎ合わせ統合するという事です。

時として、皆さんは多くの星団を見下ろすようなより高次の世界から、宇宙の目的や成長を見る事も必要ですが、この「宇宙の大地」に降り立ち、その成長を支える安定した力を、それらの星や銀河にもたらず事も大切です。

そうする事で、星やそこに住む存在達も、安定と成長の力のバランスが取れ、理想的な存在に移り変わっていく事ができます。

あなた方の役目は、この宇宙を安定した素晴らしい成長に導く事ですので「宇宙の大地」の力を忘れる事なくつないてください。」

私達は、大地のマスターのメッセージを聞き終わると、とても深い安らぎと安定が、私達のスピリットに訪れている事を知りました。心地よい陶酔感、この場所にずっといたいと思わせるような安らぎの光を受け取っています。

#### PART4 グランド・ドラゴンの目覚め

私はこの世界にいるマスターの姿を見せてほしいとお願いしました。

すると、おぼろげながら見えてきた姿は、ゴッデスでありドラゴンであり天使であるような、いくつもの姿が浮かんで消えていきます。

恐らくこの場所が、すべての存在の始まりである事を伝えてきたのでしょう。

全ての存在の元となる存在、すべての存在がこの静けさの中から生み出され、その後、分化・成長を行ってきたのかもしれませんが。そのためにも、天と地のエネルギーを統合する必要があり、統合を通して、より完全な存在に近づく事ができるようです。

この天と地のエネルギーの媒介をするものがドラゴン達です。

スター・ドラゴンとグランド・ドラゴンの働きによって、星々や叡智ある存在も、天と地のエネルギーをしっかりと受け止める事ができるような仕組みになっているようです。

私達は、再びアルタイル星へと戻りました。神殿に入ると、グランド・ドラゴンに「宇宙の大地」のエネルギーを送り、光と一つに統合していきます。

グランド・ドラゴンはエルシーダの封印も解き放たれ大きく体を動かしながら目覚めてきます。

そして上空に待っているスター・ドラゴンのもとに上がっていき、一つに統合されていきました。

しばらくすると、統合されたドラゴンから再び、スター・ドラゴンとグランド・ドラゴンが生れ、分かれていきますが、先ほどよりも大きく光輝いています。

やはり、それぞれの役目を果たす時に、異なる存在として天と地から光を送ったほうが効率的なようです。

私達は、この「宇宙の大地」の光と天の光をうまくつなぎ合わせ、ドラゴンや星のエネルギーを統合する事に成功したようです。

## 第4章 ゴールド・ルシファ ーと宇宙の大地のワンネス

### PART1 天の世界と地の世界をつなぐ。

これは、オリオン星雲の4大エレメントの再生を行うための個人ツアーの時の事です。私達は、オリオン星雲の火のエレメントを司るドラゴンの星に、より大きな光を導くために、高次の大宇宙の光と「宇宙の大地」のエネルギーをドラゴンの星につなぐことにしました。

私達は、私とハートの光をつなげているゴッデス達の世界には、すぐに入る事ができるようになっていますが、さすがに、この局部銀河系星団を超えて大宇宙のゴッデス達の世界に入っていく為には、少しばかり時間がかかります。

局部銀河の最高次元である根源の世界を通り、さらに上の次元を抜けて、オリオン星雲が属する大宇宙へと出ていきます。

そこに待っているのは、ゴッデス達や大宇宙のホーリー・ウイザード、ホーリー・ドラゴン、ホーリー・エンジェル達です。

私達は彼らと手をつなぎ、一つの輪になって、ドラゴンの星とオリオン星雲のために祈り、彼らの光をおろしていきました。

今までにないくらいの美しい輝きが、オリオン星雲に広がっていきます。

私達は、彼らとエネルギーを一つにするととても強い光に包まれ、彼らとの一体感を体験します。

私は、この感覚ならば、さらに上の次元に入れるのではないかと思い、ホーリー・ウィザードをお願いして、さらに上の次元を目指します。

私達の意識は、ウィザードによってどんどん引き上げられ、次の世界との間にある扉の前に立ちました。

私達が、扉を開けて中に入ると、そこには黄金色に輝く光をまとったマスターがいます。

以前土星で封印を解いた大天使ルシファーによく似たエネルギーを持つマスターでしたので、私達は、ゴールド・ルシファーと呼ぶ事にしました。

ゴールド・ルシファーは私達に語ります。

「あなたが、この世界にたどり着いてくれる事を、私達は期待をして待っていました。この世界は、さらなる融合の世界です。あなたが、局部銀河の中で体験したように、光のマスターは、役割をもって存在する時は、その役割にふさわしい姿を伴って現れます。この宇宙の創造をおこなう時には、グレート・スターとそのゴッデスの役割を担うために、そのふさわしい姿をとりますが、この宇宙のエネルギーの循環をになう時はドラゴンの姿をとります。

それらの物は、本来は同じ資質から成り立っていますが、自らの役割に応じてその姿を変えていくのです。

ただし、自ら十分に目覚めていない存在達は、自分自身の本質と深くつながる事がなく、自分に与えられた役割が自分自身だと思い込むので、その役割にふさわしい姿しかとる事ができません。

皆さん人間もそうです。人間という役割をあなた方は担っていますが、それ以外の役割や存在については無知であるために、人間以外の姿をとる事ができないのです。

もしあなたが、自分の本質の中に、天使の資質がある事に気づくならば、あなた方自身は天使としても存在できます。

私達は、あなた方をはじめ多くの叡智ある存在達が、自らの魂に目覚め、自分の役割の多様性に気づき、本来持っている能力や資質に目覚める事ができるようにサポートしています。

私達は、自分の本質が宇宙の本質と一つである事を知っていますので、自分に与えられた役目や任務に従って自由に姿を変え存在する事ができます。

それが、シエップシフトと呼ばれるものです。あなたがその事について、もっと深い気づきと学びを得るならば、あなたは、相手の姿形、そして名前にこだわる事なく、相手の存在の意味と役割について理解を深める事ができます。

そして、この宇宙に流れている愛と統合の光の中に身を置いてください。

あなた方の意識を、この愛と統合の中に溶け込ませる事で、さらに、この宇宙の深遠なる意味と目的を理解する事ができます。

私は、あなた方の前ですべての形をとり、すべての役割を表現する事が可能です。

そしてあなた方の本質であるスピリットも、同じ事ができます。

たとえその程度に差はあったとしても、それが覚醒するという事なのです。

あなた方は、この宇宙の覚醒者となって、この宇宙に存在する事ができます。

覚醒者は、この宇宙のいかなる場所にも入る事が可能ですし、誰とでも会う事ができます。あなた方自身の中から、新たな光が生れ、あなたがたこそが新しい宇宙となるのです。」

私達はしばらく、ゴールド・ルシファーと共に祈りをささげた後に、今度は「宇宙の大地」へと向かいました。

## PART2 宇宙の大地でワンネスと出会う

私達は、宇宙の高次の世界から、ブラック・ホールを抜けて、宇宙の中心に向かいます。この場所はとても静かな世界で、宇宙に浮かぶ星や星団を安定した場所にとどめるためのエネルギーを供給する場所です。

宇宙は常に成長と膨張を行っていますが、この「宇宙の大地」によってもたらされる安定感によって、星や星団同士の距離や関わりがある一定の距離をもって保たれるのです。

私達は再び、ドラゴンの星に、この「宇宙の大地」の光を導くためには行っていきました。マスターと話をした後に、私達は、一つの円につながりドラゴンの星に光を送ります。そしてさらなる高みを目指すために、この「宇宙の大地」のさらに奥まった場所へと向かいました。

「宇宙の大地」の奥にある扉を開き、私達は、その奥の世界に入るとさらにまぶしい光に包まれます。

そこに待っていたのは、偉大なる光のマスター「ワンネス」様でした。

ワンネス様が現れる時に、この宇宙のすべてが一つになります。

私達は、ワンネス様と共に祈ると、この宇宙の本当の姿を見せていただきました。

それは、私には大きなドーナツの形をした宇宙の様にも見えます。

私達は宇宙の中心である「宇宙の大地」にいると同時に、大宇宙全体を外から見ています。中心でありながら宇宙の外側、先ほどまでいたゴールド・ルシファーの世界と「宇宙の大地」が一つにつながります。

ゴールド・ルシファーとワンネスも光の中で重なり合っています。

そうか、こういう事だったのか・・・私の中で深い納得が生まれます。

私達の中で、高次元の宇宙の神聖なるマスター達もさらに高い次元にいくと、一人のマスターのもとに統合されます。

「宇宙の大地」も、さらに奥の次元にいくと一人のマスターの光の中で溶けてゆきます。そして両方の世界をもう一歩ずつ進むと、両側から同じ世界にたどり着くのです。そしてそれらの2つの世界も、また同じものである事に気づきます。

宇宙はただ自分の役割をはたすために、様々なものに姿をかえているだけ。

私達にわかりやすいように、その姿を現しているだけ。

そこで私は、再び、自分という存在は何者だろうと・・・大きな疑問に包まれます。

するとワンネスは、このように語ります。

「ただ、あなたの目覚めを持っています。目覚めると、あなたは何者か分かるでしょう。」

私達は、自分達が目覚めるための旅を続けていく事でしょう。

## 第5章 星を創造する女神と 宇宙を創造する女神

### PART1 星を創造する女神

この話は、星のツアーの時に起こった事です。私達は局部銀河の根源の世界を抜けて、偉大なるホリーマスター、そしてゴールド・ルシファーと「宇宙の大地」のマスター、ワンスの世界を超えて、宇宙を創造する女神「完全なる女神」のもとにたどり着いた話です。

私達は、ふたご座のツアーのために、再び創造主の神殿へと昇って行きました。

今日は、創造主の神殿にとっても大きな女神様が待っています。

女神様は、この宇宙において星を作る事を役目としていらっしゃる方で、常に私達の仕事を見守ってくださっていました。

今日は、そのご褒美に星が生まれる過程をお見せしますとあって、私達を宇宙の奥深い場所に連れて行ってくれたのです。

私達の目の前に、大きな光の中に生れた星が、火のエレメントによって明るく輝き始める様が見えてきました。

そして赤く燃え上がる星に今度は水のエレメントでしょうか、シャワーのように雨が降り注ぎ、赤い炎が次第に小さくなり、海のようなものが生まれ始めています。

そこに土のエレメントが注ぎ込まれ、大地が固まり大陸のようなものが生れてきます。

それから、星に風のエレメントが吹き込まれます。



風のエLEMENTは、星を2重にも3重にも取り囲み複数層にわたる大気を作り出しているようです。

さらに風のエLEMENTの中に、水の中で生きる生命や、陸、空で生きる生命達の「生命の種子」が含まれていて、それらが星の隅々まで満ちわたり、星に微生物や植物達の多くの生命達を生みだしていきます。

女神は、この宇宙の星が生まれる過程を担当しているようです。

女神は語ります。

「あなた方の目の前で、今星が生れ育つ仕組みをお見せしました。

この時間はわずか2, 3分の事でしたが、本来は一つの星が生まれ育つためには、数億年という時間が必要です。

私は、あなた方に星も尊い生命である事をわかってもらいたいのです。

人類は、この地球の事をあまり大切には扱ってはいません。

本当はかけがえのない大切な生命なのです。あなた方には、その存在があまりにも大きすぎて、地球が一つの生命のようには思えないかもしれません。

しかし、地球も皆さんと同じ生命の一つなのです。

地球をもっと大切に扱ってください。」

私達は、この宇宙の偉大なる摂理をつかさどる女神の真摯な言葉に心を打たれます。

私はさらに、この宇宙を作っているのはどなたですか、どのような働きでこの宇宙が生まれるのですかと尋ねました。

女神は、この宇宙はさらに尊いマスター達が、グループで宇宙を作っていますので、そちらにご案内いたしましょうと、私達をさらに空の高みへと導いていきます。

## PART2 宇宙を創造する「完全なる女神」

私達は、光の球体のようなものに乗ってさらに上の次元に上がっていきます。

この天の川銀河の創造主の世界を抜け、局部銀河のいくつもの世界から、さらに根源の世界を抜けていきます。

私達は多くの銀河や星団、星雲を見下ろす世界へと行って行きました。

ここは多くの銀河や、星団を司る神聖なマスター達が存在している世界です。

私達はさらに、上の世界に登っていきます。先日お会いしたゴールド・ルシファーと「宇宙の大地」のワンネスが一つに溶け合う世界へと入ります。

ここまでは、私達も来た事があるなじみ深い世界です。

私達はそこから、大きなスパイラル状の渦巻きの中に吸い込まれるようにしてさらに登っていきます。

ここからは、私達にとっても未体験ゾーンです。

光の渦を抜けると、今までにまして大きな光の中に、全てを統合するかのような偉大な女神が立っています。

女神は、この大宇宙に存在する見えざる世界と見える世界を統合していくマスターのようです。

私達の周りには、ホーリー・ゴッデス達やゴールド・ルシファー達もそろっています。私達の騎士団やマスター達も共にそろって一つの輪になっています。

私達は、ここで完全なる女神と光をつなぎ、女神と一つになって、地球と天の川銀河、そして大宇宙のために共に祈ります。

この宇宙すべてが光と共にあるように・・・

## ○完全なる女神からのメッセージ

「この偉大なる世界にあなた方をご招待できた事を嬉しく思います。

ここは、人としての理解を超えた世界です。普通の人々がここに来る事も見る事も不可能な世界です。

あなた方が宇宙のために一生懸命働きながら、力を合わせている姿を私達は、いつも見えています。

多くのマスター、魔法使い、そしてドラゴンやフェアリーなどの多くの存在達は、あなた方の活動に深く感謝しています。

今、あなた方が手掛けているオリオン星雲は、大宇宙にとって大切な役割を果たす星団です。

そして、天の川銀河やアンドロメダ銀河もかけがえのない光を持つ星々の集合体です。

すべての星雲、すべての星、そこに生きるものも、私達にとっては、同じようにかけがえのないものです。

たとえ、それらの存在達が、傷つけあったり、苦しみあったり、愛し合ったりしたとしても、生命が躍動して一つのドラマ生み出す事は、とても楽しく素晴らしいものです。

たとえ虫やありの生命であったとしても、どんな小さなものであっても、弱いものであっても、かけがえのない大切な生命なのです。

あなた方は、この宇宙に「愛と優しさを放っている生命達」の輝きを取り戻すために、活躍しているのです。

あなた方は、最初は宇宙の事を何も知りませんでした。

しかし様々な努力を積み重ねて、マスターや女神達を助け出しながら宇宙の真理を学んできました。

あなた方を成長させるために、マリアやイエスをはじめ天照や多くのマスターや女神達が、綿密な計画を立てて、あなたを導いてきたのです。

そして、多くの存在の導きによって、宇宙にとってかけがえのない救世主として、あなた方が育ってきた事に、私達も敬意をはらっています。

あなたと共に活動しているマスターや騎士団、女神、ホビット、ケンタウルスなど多くの存在達にも、愛と感謝の気持ちを送ります。あなた方の部隊が、宇宙のために献身的に努力をしている事を多くのマスター達は見ています。

しかし、まだ多くの星の惑星意識が、あなた方に助けて欲しいと願っています。

あなた方のグループの中には、このスピリチュアルな活動と現実生活を両立させる事が大変だ、と思っている方もいらっしゃるでしょう。

しかしその苦難を乗り越える事で、現実生活にさらに素晴らしい多くの愛をもたらす事ができます。

現実生活とスピリチュアルな世界は、決して切り離す事はできません。

多くの人々に奉仕する事や宇宙のために活動する事は、あなた自身を大切にすることもありません。

この宇宙に対する愛は、宇宙の原動力になっていると共に、あなた自身を輝かせるものである事を理解して下さい。

この宇宙は、あなた方自らが作り出していくのです。

あなた方が、新しく広がる宇宙であり、ビッグバンであり、スピリチュアルな世界も物理世界も共に統合し生みだしていくべき存在であります。

あなた方が考え、創造する世界が、この宇宙に新たに生まれてくるのです。

あなた方の心に愛の光を多く保つなら、ビッグバンを通して、愛の宇宙が生まれてくるのです。

しかし、あなた方の心に憎しみや恐れが生れると、そのような感情が支配する世界が生れてきますので注意してください。

あなた方がこの創造の源の世界にたどりついたという事は、あなた方が、天の川銀河や局部銀河を超えて、さらに大きな宇宙の活動に深く関わってくるという事です。

あなた方は、天の川銀河から出発して、アンドロメダ星団を通り、局部銀河の根源の世界へとたどりつきました。

そしてさらに、その根源の世界を超えて、多くの星団や銀河を眼下に見下ろす神聖なるマスター達の世界へとたどり着く事ができました。

この世界は、局部銀河だけでなく、多くの星団や銀河を生みだし、その活動を見守るゴッデス達の世界です。

あなた方が、オリオン星雲に自由に行き活動できるのも、その表れです。

これからは、もっと様々な銀河や星団にも自由に行き来する事が出来ます。

その時はそれぞれの銀河や星団のマスター達や神聖な光のゴッデス達が傍にいて、あなたをご案内いたします。

あなた方の活動の範囲が広がるにつれて、あなた方を導くマスター達や天使達も変わっていきます。

天使でいうならば、最初は、天の川銀河の中だけでの活動でしたので、天の川銀河の大天使達のサポートがあれば十分でした。

しかし、あなたの活動が天の川銀河を超えてアンドロメダ星雲に及ぶと、天の川銀河の大天使達ではサポートできなくなりますので、この局部銀河の宇宙を担当するユニバーサル・エンジェルへと担当が変わりました。

そしてさらに、星座の次元上昇などの高次の活動が増えてくるにつれて、あなたのサポートは、ユニバーサル・エンジェル達を統合するグレート・エンジェルと変わったのです。

さらに局部銀河を超えて、オリオン星雲や高次の世界に入ると、グレート・エンジェルから、高次の世界を担当するホーリー・エンジェルやホーリー・ゴッデス、ホーリー・ウィザードなどが、あなた方が順調に仕事ができるように、サポートをおこなっています。

さらにあなた方は、この「完全なる創造の女神」の世界まで上がってきました。

ここは、銀河や星団などの創造をおこない、ホーリー・ゴッデスやドラゴン達の意志を生み出す宇宙の最高次元と言ってもいいかもしれません。

これから、あなた方の善良なる意志が、さらに多くのマスターや女神達を目覚めさせていくのです。

多くのドラゴンやグレート・ウィザード、グレート・マザーも、あなたによって目覚めさせられましたね。

そして、グレート・エンジェルや傷ついた多くのマスター、惑星意識の女神、そして土星に封印されていたルシファーも生まれ変わりました。

しかしまだ、この宇宙には目覚めていない多くのマスター達がたくさんいます。

大宇宙の中にまだたくさん残っているドラゴン、ゴッデス達を目覚めさせる事が出来れば、この宇宙はさらに活性化していきます。

あなたのおかげで多くの騎士団たちも団結し、天の川銀河連合もだいぶ整ってきました。ひとつの銀河がこれだけの規模で協力し合い統合されていく事はとても珍しい事です。

それも多くの星座達が次元上昇を伴って、より高次のレベルで協力関係を保ったり、新しい人種をうみだしながら、まとまっていくという事はとても素晴らしい事です。

他の銀河や星団も、この天の川銀河の動きに、とても大きな影響を受けています。

アンドロメダ星団、オリオン星雲もそうです。オリオン星雲も4大エレメントの統合に向けて、動き出しました。

さらに、天と地のマスターが一つに統合され、

その光が、様々な銀河や星々に送られる事はとても大切な事です。

天と地のエネルギーが整った星々が、もっとたくさん生れてくる必要があるからです。

さらに宇宙全体にも、天と地の統合の光がもたらされ、他の宇宙にも多くの影響を与えています。

ゴールド・ルシファー、ゴールド・ワンネス、彼らによって生み出される多くのエネルギーが、星々には必要です。

この宇宙を導く者が必要です。

あなた自身が導く者となっていくのです。

あなた方、地球人は、スピリチュアルな世界をしっかりと感じる事が出来ないのです、この事に関しては懐疑的かもしれません。

自分自身の立場や星のツアーで行われている事に対して疑いをもつのも、無理のない事です。

しかし、あなた方はこの仕事を行うために生まれて活動を行っているのです。

普通の人間が、何の使命もなく、このような高次の場所に来る事はありえないのです。

また星が生まれてくる過程を見せる事もないでしょう。

私達、この宇宙のすべてのマスター達が、あなた方に期待と信頼を寄せている事を忘れないで下さい。

あなた方へのサポートは、特別なものであり、誰に対しても行っている事ではありません。皆さんが行っている仕事は、神聖な意識、神聖なる愛によって誠実になされるべき事なのです。

どうか忘れないで下さい。」



## 第6章 アンドロメダ銀河 の騎士団とエレメントの仙人



### PART1 ブラック・ポケットに落とされた アンドロメダ星団の騎士団

これから星のツアーが始まりますが、今日は、私達の前でひととき目立つホビット達が真剣に訴えてきますので、ホビット達の願いをかなえてあげる事にしましょう。

ホビット達の導きのもとに着いた世界は、わし座のデネブエルオカブ星でした。  
ホビット達に話を聞いてみました。

「TAKESHI さん、今日は私達の願いを聞いてくださり、有り難うございます。

私達が住んでいたデネブエルオカブ星に突然侵略者のような者が来て、自分達の星を荒らしてしまい、多くの仲間達が突然星からいなくなってしまったのです。

別の次元に逃げたホビットもいるけれどその侵略者によって連れ去られたホビット達

も沢山います。

どうか仲間達を助けてください。」

これは可愛そうな話です。

私達はできうるかぎりホビット達を助けてあげたいと思い計画を立てる事にしました。まだ侵略者が残っている可能性もあるので、私達は星に直接入らずに光のマカバを作り、デネブエルオカブ星をグレート・ゴッデスの光で満たします。

私はホルスを呼び出し、この侵略者について尋ねました。

ホルスは、りゅう座の時と同じように、光の狭間であるブラック・ポケットから来ているといたので、私達は先にそのブラック・ポケットに向かう事にしました。

ネブエルオカブ星の近くにブラック・ポケットがあるようです。

私達は、ホーリー・ゴッデス達の光をこの穴の中に満たし、グレート・ゴッデスやウイザード、ドラゴン達を伴ってブラック・ポケットの中に降りていきます。

暗く深い穴の中を降りていくと、その下には大きなドラゴンと数名の凜々しい姿をしたマスター達が疲れ果てて座り込んでいます。

私達が救助に来た事を伝えると彼らは大喜びです。

ドラゴンやエンジェル達にもお願いして、彼らを穴の外に救助し、このブラック・ポケットもホーリー・ゴッデス達の光で埋め尽くします。

彼らの話を聞くと、彼らはとても高度な知識と能力を有し、この宇宙のために働いている騎士団であるという事です。

彼らのような優れた騎士団が、天の川銀河にいるとは思えなかったので、どこから来ましたか、と尋ねました。

「私達はアンドロメダ銀河から、デネブエルオカブ星を襲った存在達を追いかけてここまで来ました。

しかし侵略者の強力な力により、私達、騎士団達の活動は阻まれ、反対にこのブラック・ポケットに落とされてしまったので、デネブエルオカブ星を助ける事ができませんでした。

私達もこの場所から抜け出すことが出来ず絶望に襲われていたところでした。

そこをあなた方が助けてくださり、心から感謝しています。」

騎士団のマスターが私達に感謝を込めて答えてくれました。

アンドロメダ銀河であれば、アールスター様の知り合いかもしれないと思い、アールスター様を呼び出すと、彼らはやはりアールスター連合の優秀な騎士団であるとの事です。

アールスター様も救出された騎士団も、久しぶりの再会に涙を流して喜んでいます。

彼らはアールスター様に預ける事にしました。

しかし疑問は残ります。

彼らは、デネブエルオカブ星の存在達を追いかけて、このブラック・ポケットの中におちこんでしまったのですから、デネブエルオカブ星を襲ったのは、彼らのエネルギーではないという事になります。

私はホルスに言いました。

「彼らは、アンドロメダ銀河からこの侵略者達を追いかけてきたといいましたが、アンド

「ロメダ銀河にこの侵略者の大元のエネルギーが残っているのではないのですか。」

ホルスは、しばらくアンドロメダ銀河の様子をしらべているようです。

「アンドロメダ銀河に大きなブラック・ポケットがあるからそこに行ってください。きっと秘密が解けるとおもいます。」  
といました。

## PART2 アンドロメダ銀河の主力騎士団とブラック・ポケットの秘密

私達はホルスとアールスター様の騎士団を伴ってアンドロメダ銀河へと向かいます。たどり着いた先は、今までに見た事もないような大きなブラック・ポケットです。それは穴というよりは、広大な空間そのものがブラック・ポケットになっています。

そのブラック・ポケットを見たアールスター様は、アンドロメダ銀河にこのような物があつたことに非常に驚いています。

私達は、この中に、私達の想像を絶するような者が存在している可能性もありますので、ホーリー・ゴッデス達を呼び寄せブラック・ポケットを光でつつみます。

ホーリー・エンジェルやホーリー・ドラゴンはこのブラック・ポケットに光を送り、ネガティブなエネルギーの渦を解消し、癒しの光でエネルギーを浄化します。

ホーリー・ゴッデス達は、この穴を取り囲み、ここに残るエネルギーを全て浄化します。

ホーリー・ウィザードは、この場所に結界を張り、ここに残る存在達の動きを止めます。

私達はドラゴンやウィザードと共に、ブラック・ポケットの中に入ります。

今まで見たこともない大きさと深さです。

私達は押し寄せてくる恐怖と戦いながら進んでいきました。

そしてこのブラック・ポケットの奥で見つけたのは、なんと大きく立派なドラゴン達と先ほど救出した騎士団と同じような姿をしたマスター達です。

それもいったいどれほどの数がいるのか分からないほどの騎士団達です。

私は急いで彼らを救出するために、多くのドラゴン達や巨人族のスティックス族、そして天使達に助けを求めました。

私達の騎士団達とドラゴン、天使達が一段となって、穴の中に入りマスターやドラゴン騎士団達を救助します。

しかしあまりにも数が多いので、アールスター様や私達が持つ宇宙船を穴の中に入れ、多くの騎士団のメンバーを船に乗せ救出します。

時間はかかりましたが、彼らを全て穴の外に救出すると、ホーリー・ゴッデスの光によりこの穴は閉じられました。

助けられた騎士団やドラゴン達も、グレート・ゴッデスや癒しの女神、癒しの天使達によってその心が癒されています。

彼らの中にある絶望的な感情や苦しみ、不安、恐れが少しずつ光と変わっていきます。

アールスター様はその様子を見て大変喜んでいます。

「TAKESHIさん、そして皆さん、私どもの騎士団を助けてくださり有り難うございま

した。

彼らは私達の主力部隊だったのですが、これから大切な仕事を行うために、その多くの部隊が集結した後に、彼らの多くが姿を消してしまったので、一体なにが起きたのだろうと私達も途方に暮れていたのです。

探しても探しても彼らを見つける事が出来ず、何か強力な魔法か創造主達の力で隠されてしまったとっておりました。

しかし、彼らが子のような場所に居たとはおもいませんでした。」

助けられた騎士団の団長たちもアールスター様のもとに駆け寄り再開を喜んでいきます。

しかし、これだけの規模の騎士団達を、一度にブラック・ポケットに落とし込むだけの力を持つ存在がいる事に、私達も驚きを隠せません。

アールスター様に話を聞くと、かつて遠い昔、この大宇宙を二つに分かつほどの大きな争いが起こり、その名残が残っているからではないか、との事です。

デネブエルオカブを襲ったエネルギーはこの人為的なブラック・ポケットから流れ出したエネルギーとは異なるようですので、この争いの名残と深く関係があるようです。

私達が助け出された騎士団達を癒していると、そこに大きな仙人のようなマスターが現れました。

からだの中に大きな神殿が4つ浮かび上がります。

その不思議な姿に驚き、マスターの話を聞きました。

彼は、この宇宙の4大エレメントを統合し司るマスターで、アンドロメダ銀河を担当して

いるという事です。

彼の中から、4つのエレメントのパワーが生みだされ、それぞれのエレメントのマスター達によって、各星々に送られているようです。

エレメントの仙人は、アンドロメダ銀河の騎士団とも深い関係があり、彼らが助け出された事を大変喜んでいます。

仙人は、以前からアンドロメダ銀河の騎士団と協力して、アンドロメダ銀河の各星々にエレメントのパワーを送ったり、エレメントのバランスの修正を行っていたようです。

そして、アンドロメダ銀河の4大エレメントは、オリオン星雲の4大エレメントの影響を深く受けている事や、天の川銀河のわし座は、風のエレメントと深く関係があり、わし座と風のエレメントを深くつないでほしい、という事も言ってきました。

私達も現在オリオン星雲の4大エレメントの調整の仕事をしていますので、4つのエレメントが調整された時は、エレメントを統合するマスターとお会いする事になっていますので、楽しみです。

### PART3 大爆発の被害を受けたデネブエルオカブ星

私達は、アンドロメダ銀河の騎士団を救いだした後に、再びわし座のデネブエルオカブ星に戻ってきました。

星は、大爆発が起こった後の様に白い灰のようなものが積もり、木々も白く枯れています。デネブエルオカブ星に、光の通路を作り、その中を通して星に降り立ちます。

荒れ果てた星を見ながら、私達はクリスタル・ドームに入ります。

クリスタル・ドームに女神はいるのですが、ドーム自体に元気がなく、か細い感じがします。

女神の話によると、見慣れないエネルギーがやってきたかと思うと、一瞬のうちに大爆発が起きて、生態系が破壊され維持できなくなったそうです。

たくさんの生命が失われ、大切なホビット達もたくさん傷つき、地上には誰も住めなくなったようです。

私達はこの星の役割について女神に聞きました。

女神は、この星の役割は、宇宙の4大エレメントを使用して、自然や生態系のもととなるエネルギーを生みだしていく働きがある事や、その働きをホビット達が担っている事を教えてくれました。

私達はこの星に光のマカバを作り、星の浄化と再生に入りました。

マスターAの浄化と再生のための5つの光をこの星に呼び込みます。

マスターAの5つの光とは、青い浄化の光で有毒な物質や放射能などを浄化し、黄色い光でそれらのエネルギーを中和します。

赤の光は星の生命力を高め、黄色とシルバーの光は人々の感情やネガティブな意識を浄化していく光達の事です。

これらの光が、星をスキャンするように星のエネルギーを浄化し星を清めていきます。

私達は光のマカバにグレート・ゴッデス達の光を呼び込み、この星をリセットするための新生幾何学を描いてもらいます。



ゴッデス・エオリア達にもお願いして生態系を取り戻す光で、この星の自然のエネルギーを高めてもらいます。

さらに、クリスタル・ドームには、4大エレメント、特に風のエレメントパワーを満たしていきます。

私達は光を導き終わると、星の地表に出て、星の再生のために、恐竜のマスターからもらったピンク・ボックスを開きます。

ピンク・ボックスから星の再生のためのエネルギーが広がり、星が新しく生まれ変わります。

私は先日お会いした星を創造する女神の事を思い出し、この星の再生を手伝ってくれるようお願いしました。

ピンク・ボックスの光は、星を創造する女神の光を受け、さらに輝きを増します。

私は、星を創造するために働いている恐竜達のマスターと星を創造する女神の関係をお聞きしました。

女神によると、恐竜達は、星が創造されると、その星の低い次元に降り立ち物理的な世界を形作る役目をします。

低い次元とは、私達の目に見える世界に星が生まだされた後に、その星に降りて生命が生まれ育つ環境を作る事ができる次元です。

恐竜達はその場所に、「星を創造する女神」の光を呼び込み、星の生命の進化を助けるのです。

私は、女神にお願いして、さらに高次元の世界にまで影響を与える事ができるピンク・ボックスにバージョン・アップしてもらえないかとお願いしました。

女神は快く引き受けてくださり、ピンク・ボ

ックスのバージョン・アップのために、マスターAと魔法使い達にサポートをお願いしたいといわれました。

私はすぐに彼らを呼び、一緒にピンク・ボックスをバージョン・アップさせてもらいます。

私が持っていたピンク・ボックスを美しい光が取り囲みます。

そしてその光が、シルバーの色に変わると、今度はピンク・ボックスではなく光沢のあるシルバーのボックスが現れました。

これが、「星の再生」を可能にする新しい魔法のボックスです。

これでデネブエルオカブ星も再び元の美しい星に戻る事ができます。

## PART4 デネブエルオカブ星の新しいホビット達

私達は次に、ホビット呼び出し、この星に住んでいたホビット達の事を聞きます。

「この星では、たくさんのホビット達が住んで一緒に働いていたのです。

この星は自然が豊かで、樹木や花に囲まれて皆で楽しく暮らしていました。

ところが、星に爆発が起きた時に多くの仲間が傷つきました。

魔法を使えるホビット達は、別の次元に逃げこむことが出来たのですが、多くのホビット達が、死んでしまったり、いなくなっていました。」

ホビットは仲間も事を考えて泣きそうな顔をしていますので、宇宙の光のメンバーたちが慰めています。

この星が再度次元上昇する事で、別の次元に

逃げて行ったホビット達は戻ってくるようですが、それでも星の活動を行うには数が足りないようです。

そこで私はこの星に新しいホビットの新人種を作る事としました。

そのために、この星のマスターを呼び出します。

マスターは一見、鷲の様にも見える凛々しいマスターです。

私は他に、この新しい人種の創造のために手伝ってくれる方はいませんか、声をかけたところ、一人の偉大な女神が現れました。

彼女は、多次元の調和を生み出すホーリー・ゴッデスの一人です。

私達は、グレート・ゴッデスと局部銀河の創造主達、そしてマスターAにもお願いして新しい人種の創造に入りました。

グレート・ゴッデスや 4 大エレメントのマスター達の光も呼び込みました。

宇宙のエレメントを使って、多彩なエネルギーを生みだし、いくつも次元と世界にそのエネルギーを送る事ができるホビット達が生れるように祈ります。

すると黄金色の花の上に、かわいい光がたくさん生れ落ちてきました。

その光は花の上から滑り落ちる水滴の様にキラキラと光りながら流れ落ちていきます。そして流れ落ちた先でうつくしい女神型ホビットとマスター型ホビットが誕生していきます。

私は、新人種の誕生を手伝ってくれた女神と話をします。

彼女は、多次元をつなぐ特別な光を保っているようです。

私達は彼女の事を「マルチバースの女神」と呼ぶ事にしました。

力強い仲間の誕生です。

私達は、彼女と光をつなぎこの宇宙の多くの次元が調和を保つように祈ります。

## 第7章 いくつもの宇宙を超える「神聖なる大天使」

### PART1 大宇宙の生命を司る「神聖なる大天使」

これはHさんとのエンジェル・レイの時の事です。

この日はグランド・クロスという事で多次元への世界の扉が開かれる時にあたります。

私達は、大天使に導かれて「天使の星」からユニバーサル・エンジェルの世界へと導かれます。

本来は、ここで局部銀河系の大天使達のエンジェル・レイを行う予定だったのですが、そこに待っていたのは、王冠をかぶって凛々しい姿を見せている大きな天使です。

ユニバーサル・エンジェル達が周りを取り囲み敬っています。

初めてお会いするその天使の姿に驚きつつ、お名前をお伺いすると「エンジェル・キング」との事。

それではクイーンもいるのですかと尋ねると、後ろの方から静かに表れたのは美しい「エンジェル・クイーン」。

彼らは、私達にさらなる統合をもたらすために、ここに現れた事を告げてきます。

それは、大宇宙を導くホーリー・エンジェルの世界を超えて、さらなる天使の世界に入る事であり、天の次元と「宇宙の大地」が一つにつながるワンネスの世界のさらに上にある世界に登り行く事です。

そこは、ひとつの宇宙を超えたさらなるパラ

レル・ワールド、多次元宇宙の世界が私達を待っているようです。

私達は、前回の星のツアーの時に、多次元を自由に移動できる女神の来訪を受けていました。

その女神を私達は、「マルチバースの女神」と呼んでいます。彼女の働きによって、私達の前に様々な多次元の世界の扉が開かれ、新たな世界へと導いてくださるようです。

私達は、エンジェル・キングやマ「マルチバースの女神」と共に、さらに上の世界へと飛び上がります。

今日は、星の配置がグランド・クロスを描く特別な日ですので、複数の星のエネルギーが重なりあって、多次元の扉が開かれるようです。

今回も、この宇宙に大きな4大エレメントのパワーを取戻し、バランスを整えこの宇宙の不調和を修正していく為に、ホーリー・エンジェル、エンジェル・キング、エンジェル・クイーン達の力を統合して、多次元の世界を超えた先にある宇宙の次元で、新たな光を見出していく必要があるようです。

私達は、眼下に大きな宇宙達を見下ろしながら、大きな光の中に入っていきます。

そこは、私達の宇宙（ユニバース）を創造する「完全なる女神」のさらに上にある次元のようです。

大きな翼をもったエンジェルが、そこに待っています。

私は、このいくつもの宇宙を見守る偉大な天使を神聖なる天使（セークレッド・エンジェル）と呼ばせてもらう事にしました。

彼の役目は、一つの宇宙（ユニバース）だけでなく、いくつもの多次元の宇宙（マルチバース）を管理し、そこに生きる多くのマスターや女神、そしてそこに生れた存在達に光を送る事のようにです。

私達は、彼と光をつなぎ、彼の働きを分かち合う事にしました。

私達がいくつもの宇宙に出かけ、そこでマスターや女神達を救出したり星を次元上昇させる事以上の仕事を行う時に彼の力をかりる事ができるようです。

たとえば一つの銀河や星団全体に光を同時に送る事やそれらの宇宙の秘密に深く関わる仕事をおこなう時などに、彼の光を呼び込む事ができるようです。

というのも、このマルチバース全体に大きく関わるエネルギーの対立が残っているために、それを私達に解決してもらいたいという事のようにです。

しばらくの間、神聖なる天使と共に瞑想に入り彼の光をつなげていきます。

## PART2 ヘラクレス銀河（M13）の救出

私達は、瞑想が終了した後に、神聖なる天使から、ヘラクレス銀河に行くように指示されました。

いきなりの事で、私達も驚きましたが、指示通り、エンジェル・キング達とヘラクレス銀河に行きました。

この銀河のグレート・ゴッデスを呼び出して話を聞ききました。

「この銀河にはとても大きな不調和が残っているのです。

かつて、闇と光の大きな戦いがあり、いくつもの星や多くの人々が飲みこまれてしまいました。

そして、ヘラクレス銀河が中心となった起こった戦いは終わり、闇はどこかに拡散し他ののですが、その傷跡は残っているのです。」

ヘラクレス銀河のゴッデスが、私達に指差した場所には、ブラック・ホールの様に星ひとつなく真っ暗な宇宙が広がっていました。私達は、彼の案内でそのブラック・ホールへと向かいました。

この広大な空間に飛び込む前に、できる限りのマスターやエンジェル、ドラゴン達を呼び寄せ準備します。

ホーリー・ゴッデス達や星を創造する女神、完全なる女神達にはこの空間自体を再生し光を満たすようにお願いしました。

ホーリー・ドラゴンやエンジェル達には、神聖なエネルギーをもたらしてもらいます。

ホーリー・ウィザード達には、私達が安全にブラックホールの中に入れるように準備してもらいます。

しばらく待っている間に、メンバーが不思議なビジョンを見ます。

それは牙が生えた大きな石の中に、赤ちゃんがいるようなビジョンです。

この牙が生えた石というのは、恐らくこの場所を守るドラゴンの事でしょうか、闇の力から星々や惑星意識、マスター達を守っているのでしょうか。

準備が終わると、私達はブラック・ホールの中に入ります。



黒い闇の中に深く入っていくと、エレメントを表す4つの玉が、十字のクロスを作っています。

私は、この宇宙の4大エレメントのマスター達を呼び出し、それぞれの玉に光を入れています。

するとエレメントの玉達が光はじめ、ケルト十字の様に光が広がっていきます。

しばらくすると、その光の中心に別の世界に続く扉が見えてきますので、その扉を開き中に入ります。

その中は、とても広大な空間になっており、少しばかりの輝きの中に、たくさんの人達が見えてきます。

私は、アールスター達にお願いして救出のために宇宙船を準備してもらいます。

中に入ると、まず巨大なドラゴン達が目に入ります。

そしてその近くにはたくさんマスターや騎士団達が倒れています。

私達は彼らを救出すると共に、私達の騎士団にお願いして、安全な星に大きな癒しの神殿を作り、癒しのエンジェルや女神、アスクレピオス様達のグループを呼び寄せます。

そして、次々とこのブラック・ホールに飲み込まれている騎士団やマスター、ドラゴン達を救い出します。

この空間の中では、天使達やケンタウルス達が、人々を出口のところまで運び、外に待っている宇宙船に乗ってもらいます。

あるいはドラゴン達の背中に乗ってもらい外へと運び出します。

大掛かりな救助作業がしばらくの間続き、多くの騎士団やマスター、そして私達には理解

しがたい姿を持った存在達もたくさん救出されていきます。

彼らの救出が終わると、小さな赤ちゃんや子供を連れた数名の女性達が、私達の前に現れました。

ビジョンで私達が見た人達です。

彼女達が連れてきているのは、このヘラクレス銀河の星々の惑星意識達の様です。

彼女達はこのヘラクレス銀河の星々の意識を守るために、一生懸命働いていたようです。私は騎士団にお願いして、惑星意識のための専用の神殿を作ってもらい、彼女達をそこに案内しました。

惑星意識も、そして彼女達もこれで安心です。

私達も全ての存在が救出された事を確認してこのブラック・ホールを出ます。

多くのマスターや女神達が、私達に何度も何度もお礼を言いに来ます。

彼らは、深い悲しみや苦しみから立ち直り、喜びに満ちあふれています。

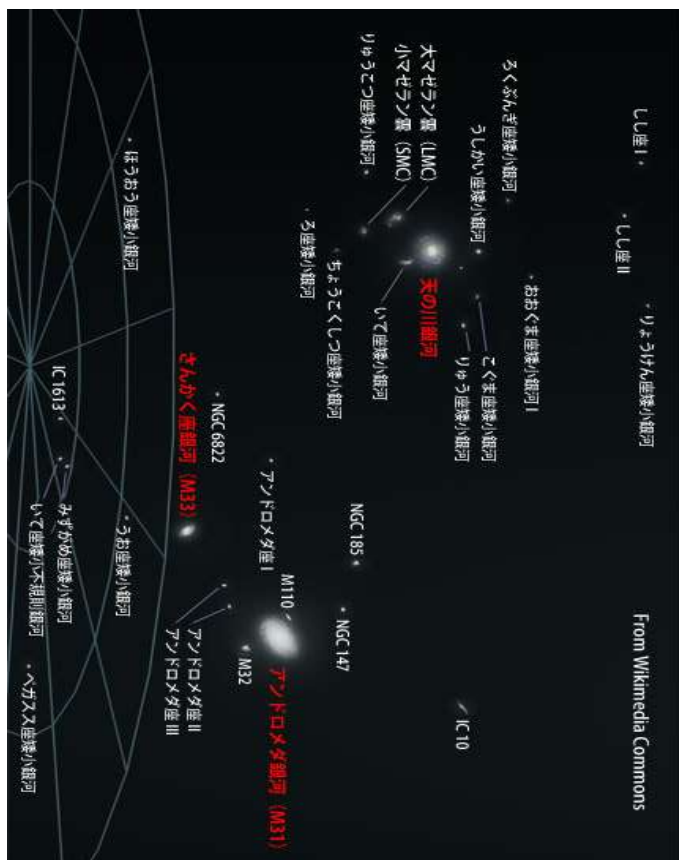
これからヘラクレス銀河の星の再生と誕生が行われ、この銀河も活気を持って活動を始める事でしょう。

私達は最後に、神聖なる天使をはじめ完全なる女神、そしてこのヘラクレス銀河に天と地のエネルギーを統合するために、宇宙の大地の光を呼び寄せます。

オーロラのような美しい光がヘラクレス銀河を包み、先ほどのブラック・ホールも光で満たしていきます。

ヘラクレス銀河の、新しい夜明けが始まります。

## 第 8 章 大宇宙の愛と大地、そしてワンネス



写真は局部銀河群の全体図

### PART1 「神聖なる愛の女神」と「宇宙の大地を支える峻巖のマスター」

今回行われた R さんとの個人ツアーでは、私達はこの宇宙の大いなる秘密を知る事となりました。

いつものように創造主の神殿に行くと、そこに待っていたのは、オリオン星雲の4大エレメントのマスターです。

私達が前回のツアーで、風の星を再建し、風のエレメントであるマスタードラゴンとつながった事により、オリオン星雲のエレメントの調整は残るところ土のエレメントだけとなりました。

4大エレメントがそろった時に、オリオン星雲に大きな変化が起こる事になっています。

オリオン星雲のエレメント・マスターは私達を高い次元へと導きます。

そこには、とても美しい白い光をたたえたマスターが待っていて、この宇宙の高次元の愛の光である事を伝えてきます。

それも全ての生命を慈しみ育てていく愛です。

その愛は、グレート・イエスやグレート・マリアの光として私達に伝えられてくる光とよく似ています。

私達は、その光と深くつながり、自らのスピリットを愛の光で満たしていきます。

この愛のマスターは、「完全なる女神」達の領域を超えて、この宇宙全体に愛をおくる存在であり、昨日お会いした「神聖なる大天使」と同じレベルの世界にいる存在のようですので、「神聖なる愛の女神」と呼ばせていただく事にしました。

「神聖なる愛の女神」は、私達と一緒に来てもらいたいところがあると伝えてきました。私達は、女神と共に飛び立ち、暗い闇の中へと入っていきました。

闇を抜けたところには、ブルーの濃い光が輝いており、その中に男性的な厳格なエネルギーを感じます。

彼は、この大宇宙の大地を表すマスターという事です。

私達はこのマスターを「宇宙の大地を支える峻厳のマスター」と呼ぶことにしました。

私達が住む局部銀河の最高次元には、「根源の世界」と呼ぶゴッデスやドラゴン達が統合された世界がありますが、局部銀河を超えた

大宇宙の中には、この宇宙を運営し成長させていく為に多くのホーリー・ゴッデスやホーリー・ドラゴン達が存在しています。

しかし、さらにその上の次元には、私達が「ゴールド・ルシファー」と呼んでいる大宇宙を統合するマスターがいます。

そしてその「ゴールド・ルシファー」に対応するように、宇宙の銀河や星団、星々を支え安定させるために「宇宙の大地」と呼んでいる世界があります。

そこには、宇宙のワソネスと呼ばれているマスターがいて、成長していく宇宙の根底を支え続けています。

彼らが一つに統合されるとこの宇宙は成長と安定のバランスが保たれ素晴らしい宇宙となっていくます。

その統合された世界が、「完全なる女神」と私達が読んでいる領域なのです。

「完全なる女神」は、この宇宙や星団などを作り出す存在で、この局部銀河系では最高の存在でした。

今回出会った存在達は、「神聖なる大天使」にしる「神聖なる愛の女神」そして「宇宙の大地を支える峻巖のマスター」にしても、私達が呼ぶ単一の宇宙（ユニバース）を超えた多次元の宇宙（マルチバース）に存在するマスター達です。

彼らは、私に光と闇を統合するように、宇宙の成長する力と安定に導く力を統合し、この宇宙全体に満たしてほしいといひます。

そして、私達が彼らの光を導く事により、彼らもさらに統合を重ね進化していくとの事です。

私達は、その「宇宙の大地を支える峻巖のマ

スター」からとても大切な話を聞きました。

## PART2 マルチバース（多次元宇宙）の愛と安定の力

私達のもとに、皆さんが来てくれた事に深い感謝の気持ちをささげます。

この宇宙は、成長し膨張していく力と収縮し安定に向かう力の2つが常に存在しています。

皆さんが、今まで共に活動してきたゴッデスや女神、天使達はすべて、この宇宙が成長し発展していく為に存在しています。

この宇宙や星々を創造したり、そこに住む叡智ある存在達を育てたりする事も、全てこの宇宙の発展のために必要な事です。

そのために、多くのゴッデスや天使、ドラゴン達が力を合わせて働いているのです。

しかし成長の力、宇宙が膨張していく力だけが強まり、宇宙が無秩序に拡大していくと、そこには安定さが失われ、アンバランスな世界が生れてしまいます。

それは、星団や銀河の衝突を生んだり、星の爆発や叡智ある存在達の暴走を生みだしたりします。

この宇宙は、成長するにしても秩序正しく安定感を保ちながら成長していかなければならないのです。

そのためには、この「宇宙の大地」と呼ばれる場所と深くつながっていなければなりません。

天の川銀河には天の川銀河の「宇宙の大地」があり局部銀河には、局部銀河の「宇宙の大地」があります。

それぞれの宇宙に対応した「宇宙の大地」が存在して、その宇宙の成長と膨張を見守り制限する事で、安定を与えてきたのです。

この安定の力を宇宙にもたらすための通路が、皆さんがいうところの「ブラック・ホール」です。

ブラック・ホールは宇宙の星々や銀河を飲み込む恐ろしい空間であると多くの人達が思っていますが、実は違うのです。

ブラック・ホールは、この宇宙が過剰に膨張していく事を抑えるために、存在しています。

過剰に成長していくと星団や星々が不安定な状態になるので、その過剰なエネルギーを飲みこみ、この宇宙の大地の安定のパワーを宇宙に放出し、銀河や星団の動きを整えていくのです。

私は、宇宙の叡智ある生命達に、「宇宙の大地」の本当の働きを何度も伝えようとしてきました。

そのために、あえてマスターや騎士団達をブラック・ホールに誘い込み、私のもとへと導こうとしたのです。

しかし、ほとんどのマスターや騎士団は、この暗闇の恐怖にとらわれ、ブラック・ホールの中ほどで止まってしまい、誰一人として、ブラック・ホールを抜けて「宇宙の大地」へとたどり着く事ができませんでした。

彼らは、この宇宙の発展を阻むものによって、自分達がブラック・ホールに閉じ込められた、と考えたのです。

そしてかつて、この宇宙を2分するほどの大きな争いが起こり、自分達は、闇の勢力によって傷つけられ捕らわれてしまったのだと

思っているのです。

確かに、この宇宙が成長していく力と安定のために収縮していく力では正反対であり、その渦中にいれば、2つの大きな勢力、例えば光の勢力と闇の勢力が争っているように見えるかもしれません。

マスターや騎士団達が、自分達の星や存在達を発展させるために様々な仕事をしているとしたら、「宇宙の大地」の力は、星や多くの存在達を、安定のために支配しコントロールしますから、自分達の仕事や妨害され、自分達の世界が破壊されるように思うのも不思議ではありません。

彼らは、あくまでも星の中に存在していますから、宇宙全体のバランスや動きに関しては見えてはこないのです。

私達と「神聖なる大天使」や「神聖なる愛の女神」は決して争っているわけではありません。皆さんが理解できない高い次元でバランスをとり、宇宙全体をさらなる高い次元に導くために、共に協力し合って働いているのです。

しかしこの事を知る者は、この宇宙に生きる存在達の中では少数の者しかいません。私達の存在とその働きを知り、宇宙の真実の姿を見ようとする者だけが、この宇宙の2つの力について理解する事ができるのです。

私達は、あなたにこの真実を、多くの人達に伝えてもらいたいと思います。

そして、「神聖なる愛」と「宇宙の安定」の力を統合し、この宇宙の多くの銀河や星団に送っていただきたいのです。



また私達の事を十分に理解できずに、ブラック・ホールの中にとどまっている者達もまだ数多くいます。

かわいそうな彼らを、ブラック・ホールの中から救い出し、「宇宙の大地」へと導いてください。

「宇宙の大地」の働きを皆に知らしめ、宇宙の中に争いなど初めからなかった事、そして私達と一つになり、皆さんの心に愛と安定の力をおくり、皆さん自身を統合する事を行ってほしいのです。

この宇宙の真実の姿に目覚めるマスターや騎士団が増えるにつれ、私達の統合の光は、この宇宙の隅々まで伝わっていくのです。それがこのユニバースのみならず多次元宇宙（マルチバース）の素晴らしい発展となるのです。

今、あなたがここに来るために、私達は多くのマスター達の協力を得ました。

そしてあなたが、ここに来た事で、新たな宇宙の歴史が始まるのです。

### PART3 宇宙の成長と安定の力を統合する ゴッデス・ユニティ

私も、彼に会うまでは、ブラック・ホールに多くの騎士団達やドラゴン達が飲み込まれていたのは、この宇宙を破壊に導く存在達によるものだと思っていましたが、「宇宙の大地」のマスターが、宇宙の安定を図るために、彼らを導く事を目的として行ったのだという事を知り安心しました。

私達を通して、この宇宙の成長する力と安定

に導く力が統合されていくという事、そしてその光をこの私達が存在するユニバースだけでなく、多次元に広がる宇宙マルチバースへと導いていかなければならない事に大変な責任を感じています。

私は、「神聖なる愛」と「宇宙の大地」のマスターに、お2人の光を統合したマスターを私に与えてくださいとお願いしました。

私だけではやはり荷が重すぎますので、彼らの光を保つマスターにいつも近くにいてもらいサポートしてもらおう必要があると考えたからです。

マスター達は、宇宙の最高次元と「宇宙の大地」が一つに統合された証として、女性性と男性性を兼ね備えた美しいマスターを大いなる光の中で生みだしてくださいました。

そのマスターの名前は、「ゴッデス・ユニティ」と呼ばせていただく事にしました。

私達は、この後、天の川銀河やアンドロメダ銀河がある局部銀河をはじめ、大宇宙にこの2つの力を導くために祈り始めました。

この宇宙の銀河や星々が、成長と安定の力をしっかりと受け止め素晴らしい星々になるように祈ります。

やがて私達の体は、マスター達と共に、星空に浮かび上がり、この大宇宙の銀河や星団を眼下に見下ろしながら宇宙を駆け巡りながら、星々に光を送る事となりました。

## 第9章 存在の運命と本質を 創造する星

### PART1 シリウスに輝く2つの連星

今回の個人ツアーは H さんとのツアーでした。

今回のツアーでは、H さんがシリウス C に行かなければならないようです、と伝えてきました。

地球から見た星空で最も明るく輝くシリウス星（A 星）には共に輝く連星がある事はよく知られています。

その一つがシリウス B 星で、私達が星の創造を学ぶために、アテネやトートと共に星の創造をおこなった星です。

しかしアフリカのドゴン族の伝承によれば、第一の連星（シリウス B 星）の軌道に直交する楕円軌道上を32年周期で公転している星があり、ドゴン族はこの星を「エメヤ」（モロコシという植物の種の意味）と呼んでいるそうです。

ドゴン族は、宇宙の星々に関する深い洞察を持っている部族としても知られているようですが、ドゴン族は、太古の時代このエメヤを公転する惑星から宇宙船にのって来たという事です。

このエメヤ星が、シリウス C 星であるようです。

まず私達は、シリウス B 星に行き、このシリウス C 星の事について女神アテネに話を聞くと、どうやらシリウス C 星は、シリウス A 星と B 星が統合された星のようです。

アテネは、私達にピラミッドの上に光がつながっている様子を見せてくれました。

私達が、話をしていると、惑星意識であるアーシャとターシャー達が現れ、シリウス C 星と一緒にいく事にしました。

私達は、シリウス C 星のゲートがあるとされているシリウス A 星に向かいます。

シリウス A 星では、シリウス C 星に向かうためのガイドが待っていて、私達をゲートへと案内してくれます。

ゲートには 2 つのカギ穴があり、左側のカギはすでにさしてあります。

私達はこの旅が始まる時に、創造主の神殿で不思議な玉をもらっていました。

それは玉の中にピラミッドが浮かんでいて、その中に狛犬の形をしたものが入っていました。

この狛犬が、このゲートのカギとなっているようです。

狛犬がゲートの前におかれると狛犬はカギとなり、ゲートが開かれます。

ゲートの中に入ると、そこから光の通路が上に向かって伸びていきますので、私達はその通路を通過して光の世界に入っていきます。

するとハスの花の上に光の星が乗っているような光景が広がります。

この光の奥に、さらに強い光があり、新しい光の道が開かれています。

私達はゴッデス・ユニティとゴッデス・マルチバースを呼び出しサポートしてもらいます。

そこに入っていくと、多くの光の存在達がいる神聖な空間へとたどり着きます。

この星のマスターが語ります。

「ここはとても大切な秘密の場所です。  
扉は常に閉じてあり、誰も入れないように  
なっています。

ここに今回来てもらったのは、この光があな  
た方の活動にこれから必要であり、あなた方  
がこの光に関与する資質と力が備わってき  
たからです。

この大宇宙に存在する星団や銀河には、それ  
ぞれの役割と使命があります。

それと同じように、皆さん一人の人間や動  
物・植物にも役割と使命があります。

このシリウスCは運命を創造する場所、存在  
する物の本質を生み出す場所です。

星々や皆さんの運命を形作る最初の種（エネ  
ルギー）を作る場所です。

生命を誕生させる時、創造主の意志が、その  
生命に役割を持たせるために与えるエネ  
ルギーをここで作ります。

そしてこの星から発せられる光は、銀河や星  
団、星々などの本質を目覚めさせる役割を持  
っています。

あなたがこれから行く様々な星々に、私達の  
光を導く事で、その星々は本来の働きに目覚  
め、今まで以上に輝き始める事でしょう。

あなたが多くの星団や銀河に深く関わる時、  
私達の光を用いる事で、あなたの役割を誰も  
が認め、あなたによってもたらされる光をし  
っかりと受け止める事でしょう。

さあ行きなさい。

銀河と宇宙のために、彼らに光を送りなさい」

惑星意識であるアーシャとターシャは彼ら  
の光を全身に満たしています。

すると彼らの意識がどんどん目覚め輝いて  
いくのが分かります。

体も一回り大きくなって成長していく様子が分かります。

私は、この星のマスターに、だれか1人私のサポートをしてほしいとお願いしました。

すると1人の輝くマスターが現れ、私と同行してくださる事を告げてきました。

私は彼の事を、ゴッデス・オリジンと呼び、共に活動する事としました。

## 第 10 章 大宇宙のセントラル・サン&ムーン

### PART1 大宇宙の太陽と月

前回 R さんに行ったツアーは、広がっていく大宇宙の高次元と大宇宙に安定をもたらす「宇宙の大地」の光をひとつに統合して、多くの銀河や星団に送るためのツアーでした。

その直後に行われた H さんとの個人ツアーでは、4大エLEMENTのもととなるセントラル・サンとセントラル・ムーンの動きを学び、その光をこの宇宙に満たすための旅となりました。

今回は、エンジェル・レイを行う予定でしたので、最初に「天使の星」に行ったのですが、「天使の星」の長老達は、早く上に行け、とばかりに天を指さします。

私達は、さらに高次の世界をめざし、エンジェル・キングとエンジェル・クイーンの世界へと入っていきました。

そこで、私達は今日の仕事に関するメッセージをいただきます。

「今日はこの宇宙の太陽と月のエネルギーを統合してください。

それは天の川銀河でいうならばへびつかい座とりゅう座にその扉があります。

その扉を開き、4大エLEMENTを調整して、この大宇宙の太陽と月の光を迎え入れてください。

その陰と陽とでもいうべき光が統合される

事により、この宇宙はさらに豊かなものとなります。」

今回のテーマは、大宇宙の太陽と月の光を天の川銀河に満たす事のようにですが、大宇宙の太陽とは・・・私の頭にハテナマークが浮かびます。

私達はまず、りゅう座のエルタニン星へと向かいます。

この龍の頭に位置する星は、風のエLEMENTの星ですが、その神殿の奥に宇宙の4大ELEMENTの光を受け止めるための場所があります。

私達はエルタニン星の神殿の奥にある森を抜け、ELEMENTの貯蔵庫に行きます。

この奥には、陰と陽の世界をつなぐ特別な空間があり、以前私達はそこで陰の世界と陽の世界のマスターの統合を行いました。

私達は、再びその世界に入っていました。その時のマスター達が、私達を待っていてくれて、私達がこれから向かう「宇宙の太陽」について少し教えてくれました。

「宇宙の太陽」はこのりゅう座を通して太陽と地の光を天の川銀河におろしていくようです。

それは、りゅう座を統一するさらに高い次元であり、また天の川銀河全体のドラゴン達を統合する存在でもあります。

宇宙の太陽のさらに高い次元は、天の川銀河全域に光を満たすものであり、また同じ星に対してさらに深く光を送る存在であるとの事。

宇宙に存在する太陽達の最高次元である存在は、生命そのものを育成する光として、生命や星の意識を高め、宇宙を発展させる働き



をします。

しかし太陽の光は、この宇宙のバランスを保つためには、常に月の光と協力しながら働かなければなりません。

太陽の最高次元であるセントラル・サンは、「神聖なる大天使」や「神聖なる愛の女神」「宇宙の大地」達とは異なる役割をもって存在していますが、共に協力し合ってこの大宇宙を運営しているようです。

私達は、エンジェル・キングにお願いして、宇宙の最高次元であるセントラル・サンへと連れて行ってもらう事にしました。

星空を抜け、どんどんと光の中を通り抜けていきます。

やがて美しい輝きの中にたどり着きました、セントラル・サンにしては少し静かで落ち着いた様子です。

ここは、セントラル・サンですかと、この世界の女神のようなマスターに聞きました。

女神は、「ここはセントラル・ムーンです。皆さん方はまずこの世界で、セントラル・サンとセントラル・ムーンの働きについて学んでください。

そしてセントラル・ムーンの光をたくさん吸収していなければ、セントラル・サンのパワフルな光の中には入っていく事ができません。」

## PART2 生命に適切な光を送り育てるセントラル・サンとムーン

私達はセントラル・ムーンの女神の言葉に耳を傾けます。

「セントラル・サンはこの宇宙の生命達を育む働きをします。

皆さんが太陽と呼んでいる光はすべてこのセントラル・サンから来ています。

太陽の光は、皆さんに熱と明るさをもたらすだけでなく、植物の光合成を促進したり、動物達の体内に吸収されて、体の機能を正常に保つ働きをします。

しかし太陽の光をあまりにも長い時間受けすぎたり、星々の許容量以上の光を受けすぎると、その星の自然界は生態系のバランスを崩してしまい、植物や生命を育てる事ができなくなります。

動植物も、あまりにも熱い所にいすぎると、健康に生きていく事はできません。

セントラル・ムーンは、セントラル・サンの光の量や光の質を調整し、その生態系にふさわしい光として、この宇宙の星々に光を送り出しています。

もちろん異なる星々では、セントラル・サンの光を受け取る度合いが異なりますので、その星の目的やそこに生きている生命達の状況に合わせて、セントラル・ムーンがその光を加減します。

セントラル・ムーンは、セントラル・サンの光とは異なる穏やかなやさしい光を自らまとっています。

それは、生態系のバランスを整え、動植物達を癒しくつろがせる働きを持っています。

傷ついた生命達、動物や植物のみならず叡智ある存在達を癒すとともにその生命の働きを正常な物に戻していくのです。

セントラル・サンの光によって、生命達は活性化されリズムを生みだします。

そして生命の集合体である星々も成長し拡散していくのです。

セントラル・ムーンの光は、彼らを安定と安らぎに導き、セントラル・サンによって生みだされたリズムを、その動植物の内的なリズムに変容させていきます。

私達は、陰陽の働きの様に、その働きの度合いを変化させながら生命を慈しんでいるのです。

あなた方は、光と闇は対立し合うものだと考えているようですが、光と闇はお互いが助け合い融合し合うものです。

皆さんにとって大切な目的を成し遂げるために、光と闇は異なる役割をもって関わっています。

私達、セントラル・サンとセントラル・ムーンも同じです。

セントラル・サンの光をセントラル・ムーンが包み込み、お互いの光を癒合させる事によって、最も適切な光と作用が生れてくるのです。

私達は、「神聖なる大天使」「神聖なる愛の女神」「神聖なる宇宙の大地」のマスター達と共に、この宇宙や生命を創造し維持するために働いています。

かれらはすべて、あなた方が生きる単一の宇宙であるユニバースを超えた存在です。

いくつもの宇宙が存在する多次元の宇宙（マルチバース）の存在達です。

ここでも、また私達は自らの統合に向かって進んでいます。

このセントラル・サンとセントラル・ムーンの光を、あなた方が存在しているユニバースの中にもっと満たしてください。

私達は必要な時に必要なだけ、あなた方に光

のサポートを送ります。

それでは、ここからさらにセントラル・サンに向かって旅立ってください。」

私達はしばらくセントラル・ムーンと共に光をつないだ後にセントラル・サンに向かいます。

### PART3 セントラル・サンとムーンの光を宇宙に満たす

私達はその後セントラル・サンに向かいました。

圧倒的な輝きとパワーの中に存在するセントラル・サンに言葉も出ません。

お互いのハートを光でつなぎ、セントラル・サンとセントラル・ムーンの光を私の中で融合していきます。

そしてその光をこのユニバース、局部銀河、そして太陽系へと送っていきます。

銀色から虹色・グレーや紫・黒・たくさんの色が混ざった光が キラキラと満ちていきます。

宇宙が、セントラル・サンとセントラル・ムーンによってオーロラのように輝いていきます。

私達が住むユニバース（単一宇宙）に、マルチバース（多次元宇宙）のセントラル・サンとセントラル・ムーンの光を送っていきます。

そこにゴッデス・オリジン、ゴッデス・ユニオンそしてゴッデス・マルチバースの光が加わります。

私達の宇宙が、いま新たな光に包まれ生まれ変わっていきます。

### ○地球から多次元宇宙への旅

私達は、星のツアーや個人ツアーで、いくつもの世界を超えてきました。

天の川銀河を抜けると、天の川銀河やアンドロメダ銀河、マゼラン星雲などが属す局部銀河群がありました。

その次元を上昇して、局部銀河群の最高次元である「根源の世界」へもたどり着きました。

この根源の世界というのは、それまで天使や創造主、ドラゴンや魔法使いというように、それぞれの働きによって分かれていたグループが一つに統合されていく場所です。

つまり今までの宇宙の最高次元であり、その次なる宇宙の始まりでもあります。

根源の世界を抜けると、さらに上位の存在達が、その役割に応じて天使や創造主、ドラゴンというように分かれて存在しています。

私達は、局部銀河の「根源の世界」を抜けて、私達が観測可能なユニバース（単一宇宙）の次元に入ります。

そしてユニバースのゴッデス達と出会い、ユニバースの仕組みを学ばされた後に、さらなる上の世界へと導かれました。

その世界は、単一の宇宙、つまりメシエ天体が存在する世界をさらに超えて、私達がマルチバース（多次元宇宙）と呼ぶものでした。

マルチバースは、この宇宙の星々を創造したり宇宙の運営を司る偉大なゴッデス達の世界でした。

そして、それらの存在達の役割や系列をしっ

かりと学び、ゴッデス達の光を、天の川銀河や太陽系にもたらず事を許されました。

そして、そのマルチバースをさらに超えたところには、マルチバースの根源の世界があり、偉大なるゴッデスやドラゴン達がまた一つに統合されていくのです。

いくつもの次元をマスター達と共に旅しながら、私達は自らの意識を高め、宇宙の星々の再生や創造を学びながら、その次元のマスター達と交流してその光やエネルギーを身に着けてきました。

この時点での、私達の星のツアーは、約1年にわたって、地球から始まりマルチバースの最高次元にまでたどり着いた記録です。

今回は、私達が学んだいくつもの宇宙の次元とそこで活躍するゴッデス達やドラゴン、天使たちの話をしていきたいと思います。

## ○天の川銀河の神々

まず最初に私達にとってとても身近な天の川銀河のお話です。

私達は、天の川銀河の中の太陽系に住んでいます。

そしてそこから、空を見上げると、様々な方向に星座が見えます。

この星座を構成している星々は、地球から見ると同じ方向にあり、一つのグループを形成しているように見えますが、実際は地球から各星々の距離はそれぞれ異なり、同じ空間の中にあるというわけではありません。

しかし、スピリチュアルな視点から見ると、たとえ距離は異なっても同じグループに属しています。

また面白いことに、各星座には星座特有の存在達がいて、独自の分化や働きを持っています。

大熊座には、大熊たちの騎士団がありましたし、へびつかい座にはその神話のもととなったアスクレピオス様がいて医療活動を行っていました。

またヘラクレス座には、実際ヘラクレスと呼ばれる英雄（アウディケウス）もいて、初期の頃から私達と一緒に旅をしています。

ペガサス座にはもちろんたくさんのペガサス達がいました。

このことに関して、私は宇宙の偉大なる働きが、私達に理解しやすいように、私達のイメージや潜在意識の中にあるヴィジョンを通して、その姿を見せてくれていたのだと思います。

私達が、違う姿を望むとマスター達は、その姿に変化してくれる事もよくあります。

私達が、各星に行って出会う存在や神々は、その星に住むスピリット達の働きを、私達にわかりやすいように表してくれているのだと理解してください。

まず、天の川銀河の神々の構成は以下の様に分かれています。

#### ○創造主とゴッデス達

天の川銀河の星々や生命を統治し運営する者

#### ○創造の世界のゴッデス達

天の川銀河の星々を創造する者達

#### ○ドラゴン

宇宙の創造の源となるエネルギーを生み出す者達

○大天使

生命達を守護し導くもの

○ホビット・フェアリ

物理世界で創造をおこなう者達

### ○創造主の区分と役割

天の川銀河の中で中心となって活躍するのは創造主と創造主をサポートするゴッデス達や女神達です。

普通の皆さんは、創造主は1人だと考えています。

地球が属する太陽系の中においては、太陽のスピリチュアル界に存在している創造主が1人しかいません。

しかし、天の川銀河レベルでいうと単独の星座もしくは同じ働きをする星座ごとに1人ずつ異なる性格を持つ創造主が存在しています。

また、それらの創造主を束ねるより高次の創造主も、天の川銀河には3人存在しています。星々の生態系を形作るお手伝いを行う創造主も数名存在しています。

創造主というのは、主に星々の中に叡智ある生命達を創造し、意識の成長を図り、星々の独自の働きを管理する立場の存在です。

創造主達は、叡智ある存在達の前に直接姿を現すことはあまりなく、この創造主の指示を受け、叡智ある存在達と直接かかわるのが、通常の神々やマスター達です。



一般の人には、創造主は区別されることなく、大元の創造主から低い次元の創造主までが、創造主という一区切りで見られる場合がありますが、私達は、その仕事や分野にかんして細かく見ていきますので、ひとりひとりを個性ある創造主として見ています。

創造主と通常の神々、マスターや女神との違いは、創造主は純粋な創造主の遺伝子を持っています。

これは、星のツアーの後半で、私達が複数のマスターや女神、天使たちの遺伝子を組みあわせて新しいマスターや女神達をスピリチュアルの世界で作り出す事ができるようになったのですが、創造主は作り出す事はできません。

この天の川銀河を統治する最高次元の創造主は、アディティヤ様、アリターリア様、そして仏陀様の3人です。

彼らが中心となってこの天の川銀河の成長と働きを見守っているようです。

そしてアンドロメダ銀河から天の川銀河をサポートするために、イエス様、アールスター様たちが天の川銀河にきて私達を見守ってくださっていました。

私達が、最初に彼らを訪ねた時は大きな宇宙船の中でした。

彼らは宇宙船を使って、天の川銀河の各所に移動するとともに、複数のモニターを使用して、天の川銀河の各所を監視しているようでした。

このように言うと多くの人達が驚きます。私達も最初に、彼らの宇宙船の中に案内されたときは本当に驚きました。

創造主とは、想像上の存在ではなく、本当にレベルの高い叡智と工学技術を持っている存在なのです。

それらの存在が、その科学技術と特殊な能力をもって星々を運営したり、叡智ある存在を生みだし教育しているのです。

創造主でも特定の星座などに固定されない創造主は、より高次元の創造主なので、私は中創造主と呼んでいます。

天の川銀河を超えて、局部銀河に入ると、この局部銀河群を統治する大創造主というものも存在しています。

また中創造主は、その下に各星座を担当する創造主を従えています。

小創造主と呼んでいる各星座担当の創造主は、その星座の或る星域にとどまり、その星の叡智ある存在達を生みだし成長させて、その星を発展させます。

またそのために、星の生態系や星の環境を整えるのも小創造主の仕事です。

そして一つの星座、もしくはいくつかの星座が一つになって、この天の川銀河にとって大切な働きを行っています。

その働きとは、現在私が理解しているうえでは、以下のような役目に分けられています。星座の働きに関しては、私達が星のツアーを行う事で、その詳細が明らかにされました。

#### ○天の川銀河に星々を生みだす

へび座、へびつかい座、カシオペア座、ペルセウス座、ぎょしゃ座など

#### ○星々に生命を生みだす

ふたご座、大犬座、オリオン座など

○生命の叡智を高める

こと座、白鳥座、アンドロメダ座、小犬座、  
わし座

○天の川銀河に生命の水を分配する

みずがめ座、南のうお座、くじら座、  
海へび座、

○天の川銀河を守護する

ケンタウルス座、さそり座、いて座、ヘラ  
クレス座、ペガサス座

○天の川銀河の時と空間を管理する

おとめ座、しし座、牛飼い座、大熊座

各働きを持つ星座には、それぞれの星座ごと  
に創造主がいらっしやいます。

たとえば、アンドロメダ座のアルフェラッ星、  
小熊座の北極星、

オリオン座のペテルギウス星、

南十字星、

南のうお座のフォーマルハウト星、

いて座のボレアリス星、

牛飼い座のアルクツールス星、

おとめ座のスピカ星、

しし座のレグルス星、

くじら座のメリリアン星などの星々で、創造  
主にお目にかかりました。

また創造主は、お互いが交流するために、私  
達が「創造主のフロアー」と呼んでいる次元  
を持ち、そこで交流を行っています。

しかしこれらの創造主は、お付き合いしてみ  
るとなかなか人間的な性格も持ち、自分達の  
星座の星々が、他の星の人によって侵略され  
たり、傷つけられたりすると悲しがったり落  
ち込んだりすることもあるようです。

## ○マスターや神々の役目と働き

マスターや女神達は、創造主の遺伝子をもとに生みだされた存在です。

また私達の様に、特定の星に住む存在達も、他の星に住む人達の遺伝子を組みあわせて作り出されている事も分かりました。

皆さんが神、女神やマスターと呼んでいる存在の多くは、他の叡智ある星々から、人類の教育のためにやってきた存在達（スターピープル）です。

地球よりもさらに進化して精神性の高い星、例えばこと座のベガ星、大犬座のシリウス星、牛飼座のアルクツールス星、プレアデイス星団などから、創造主の指示を受けて、この地球にやってきて地球人類の育成と成長のために活躍しています。

私達は、彼らの星に行く事によって、すぐれた文明やスピリットを持つ世界をたびたび見させてもらいました。

それは地球の文明のひな型とも呼ぶべきものです。

その星で培われた精神性や文明を、その星の人達が、神々として地球人にもたらしていったのだという事を覚えておいてください。

私達も最初の頃は、天照大御神、大国主、女神アテネや女神セレーネ、女神アルテミス、マスターであるセント・ジャーメインなどの神々と共に活動していました。

彼らは、私達の身近なイメージを通して現れますので、私達もなじみやすく信頼感が持てたのだと思います。

最初は、何もわかりませんから、そのように

神様やマスター達と言葉を交わしたり、光を受け取るだけでも、とてもうれしく思ったものです。

しかし、私達が様々の事を知り能力を高め、高い次元のマスター達と交流するようになると、マスターや神々が天の川銀河の平和と成長のために、私達に様々な仕事をお願いしてくるようになりました。

その詳細は、星のツアーのレポートにご紹介してあります。